



# Windows

CARPS2 プリンタードライバー

# インストールガイド

# もくじ

はじめに .....	2
マニュアルの使いかた .....	3
マニュアルの表記 .....	4
免責事項 .....	5
著作権 .....	6
商標 .....	7
このドライバーについて .....	9
ご使用前に .....	11
インストール前の確認 .....	13
必要なシステム環境 .....	14
デバイス情報取得機能の使用に必要なサービス .....	16
インストール時の注意事項 .....	17
README ファイルの参照 .....	18
インストーラーを使用するインストール .....	20
インストーラーの種類 .....	21
ネットワーク上のデバイスを探索してインストールする .....	23
ポートや IP アドレスを指定してインストールする .....	29
USB 接続してインストールする .....	35
Master Setup を使用してインストールする .....	38
インストーラーを使用しないインストール .....	41
inf ファイルを指定してインストールする .....	42
WSD ポートを使用してインストールする .....	44
インストールに関する設定 .....	46
標準 TCP/IP ポートに変更する .....	47
プリンターの共有設定 .....	51
プリントサーバーとして共有設定する .....	52
共有プリンターのクライアントとして設定する .....	53
デバイス情報取得機能を自動に設定する .....	55
PPD ファイルをインストールする .....	58
更新/アンインストール .....	60
更新インストールする .....	61
アンインストールする .....	64

<b>印刷</b> .....	<b>67</b>
印刷前の準備 .....	68
ドライバーにデバイスのオプションを設定する .....	69
デバイスのサポート機能を設定する .....	71
印刷時の注意事項 .....	72
印刷する .....	73
印刷のデフォルト設定を変更する .....	75
ヘルプの参照 .....	76
<b>付録</b> .....	<b>78</b>
オンラインマニュアルへのショートカットを作成する .....	79
オンラインマニュアルへのショートカットをインストール .....	80
オンラインマニュアルへのショートカットをアンインストール .....	81
WSD ポートで接続したデバイスを探索できない .....	82

# はじめに

はじめに .....	2
マニュアルの使いかた .....	3
マニュアルの表記 .....	4
免責事項 .....	5
著作権 .....	6
商標 .....	7

## はじめに

---

- ▶ マニュアルの使いかた(P. 3)
- ▶ 免責事項(P. 5)
- ▶ 著作権(P. 6)
- ▶ 商標(P. 7)

## マニュアルの使いかた

---

このマニュアルを使用するにあたり、知っておく必要のある内容を説明します。

▶ **マニュアルの表記(P. 4)**

## マニュアルの表記

---

このマニュアルで使用しているマークや、設定項目について説明します。

### マークについて

このマニュアルでは、操作上必ず守っていただきたい事項や操作の説明に、次に示すマークを付けて説明しています。



- 操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。誤った操作によるトラブルや故障、物的損害を防ぐために、必ずお読みください。



- 操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

### 設定項目について

このマニュアルでは、コンピューター画面に表示される設定項目名称を、次の例のように表記しています。

例：

[印刷]

[OK]

## 免責事項

---

本書の内容は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

キャノン株式会社は、ここに定める場合を除き、市場性、商品性、特定使用目的の適合性、または特許権の非侵害性に対する保証を含め、明示的または暗示的にかかわらず本書に関していかなる種類の保証を負うものではありません。キャノン株式会社は、直接的、間接的、または結果的に生じたいかなる自然の損害、あるいは本書をご利用になったことにより生じたいかなる損害または費用についても、責任を負うものではありません。

## 著作権

---

Copyright CANON INC. 2024

キヤノン株式会社の事前の書面による承諾を得ることなしに、いかなる形式または手段（電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、手動、またはその他の形式／手段を含む）をもっても、本書の全部または一部を、複製、転用、複写、検索システムへの記録、任意の言語やコンピューター言語への変換などを行うことはできません。

## 商標

---

本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

All other trademarks are the property of their respective owners.

# このドライバーについて

このドライバーについて .....	9
-------------------	---

## このドライバーについて

---

本ドライバーは Canon デバイスを対象とした Windows 用プリンタードライバーです。このドライバーを使用すれば、詳細な印刷設定を行うことができます。

また、Canon Driver Information Assist Service を使用すれば、デバイス情報を取得して、さまざまなデバイスのオプション機能を使用したり、印刷時に認証情報を取得するための部門管理機能を使用したりできます。

このマニュアルでは、Canon Driver Information Assist Service を使用してデバイス情報を取得する機能を、デバイス情報取得機能と呼びます。

Canon Driver Information Assist Service で取得できるデバイスの情報を次に示します。

- オプション情報  
デバイスに装着されているオプション（給紙カセット、フィニッシャーなど）の情報
- キャリブレーション情報  
デバイスのオプション情報取得時およびカラー印刷時のたびに取得される情報
- 部門管理印刷時の認証情報  
部門管理機能を使用する場合、印刷するたびに取得される認証情報
- ユーザー認証管理情報  
ユーザー管理機能を使用する場合、印刷するたびに取得される認証管理情報
- 用紙情報  
デバイスに登録されているユーザー設定用紙（ユーザー定義用紙）の情報
- 暗号サポート情報



- 付属の CD-ROM に同梱されているドライバーソフトウェアでは、OS によっては一部の機能をお使いいただけないことがあります。最新版はキヤノンホームページに掲載されていきますので、動作環境などをご確認の上、必要に応じてダウンロードしてください。

# ご使用前に

ご使用前に ..... 11

## ご使用前に

---

- 以下の条件によって、使用できる機能が異なる場合があります。
  - ご使用のデバイスとその設定状況
  - デバイスのファームウェアのバージョン
  - デバイスのオプション構成
  - ドライバーのバージョン
  - ご使用のコンピューターの環境
- Windows ストアアプリから印刷する場合は、ドライバーの印刷設定画面を表示できないため、設定できる機能が制限されます。
- マニュアル内の画面表示、手順など記載内容が実際の表示と異なる場合があります。
- このマニュアルでは、Windows 11 の場合の例を説明しています。

# インストール前の確認

インストール前の確認 .....	13
必要なシステム環境 .....	14
デバイス情報取得機能の使用に必要なサービス .....	16
インストール時の注意事項 .....	17
README ファイルの参照 .....	18

## インストール前の確認

---

ドライバーを正しくインストールするために、事前に確認しておく必要のあることを説明します。

- ▶ **必要なシステム環境(P. 14)**
- ▶ **デバイス情報取得機能の使用に必要なサービス(P. 16)**
- ▶ **インストール時の注意事項(P. 17)**
- ▶ **README ファイルの参照(P. 18)**

## 必要なシステム環境

ドライバーを使用するために必要なシステム環境について説明します。

### 必要なシステム環境について

#### OS

Windows 10/11

Windows Server 2016/2019/2022

#### サーバーベースコンピューティング環境の場合

##### サーバー環境での OS

Windows Server 2016/2019/2022

##### サーバーコンポーネント

Citrix Virtual Apps and Desktops 7 1912 (LTSR)/2203 (LTSR)/2209/2212/2303/2305/2308

VMware vSphere 7.0/8.0

Microsoft Application Virtualization (App-V)

Remote Desktop Service on Windows Server 2016/2019/2022

##### クラスタリングサーバーでの OS

Windows Server 2016/2019/2022

#### コンピューター

上記 OS のうち、日本語 OS が動作するコンピューター



- 最新の OS および Service Pack の対応状況については、キヤノンホームページ (<https://canon.jp/>) でご確認ください。

### ドライバーと OS の表示言語の組み合わせについて

ドライバーが対応する表示言語と、OS の表示言語の組み合わせによっては、正しい動作を保証できません。インストーラー起動時にデフォルトで選択されている言語でインストールすることをお勧めします。

#### ドライバーの対応言語

日本語/英語

**動作保証範囲**

	OS 言語がドライバー側のサポート言語に含まれる	OS 言語がドライバー側のサポート言語に含まれない
OS と一致した言語でインストール	保証する	—
OS と一致しない言語でインストール	保証する	保証しない

## デバイス情報取得機能の使用に必要なサービス

デバイス情報取得機能を使用する場合に必要なサービスや、使用環境に応じたデバイス情報取得機能のインストール先について説明します。

### デバイス情報取得機能に必要なサービスについて

デバイス情報取得機能を使用する場合は、次のサービスおよび環境が必要です。

#### OS のサービス

- Remote Procedure (RPC)
- TCP/IP NetBIOS Helper Service
- Workstation

上記のすべてのサービスが、OS にインストールされていること。また、それぞれのサービスの [スタートアップの種類] が無効以外に設定されていること。

#### プロトコル

UDP または TCP (IPv4 または IPv6)

#### サポートしているデバイス接続形態

ネットワーク接続の場合：TCP/IP

ローカル接続 (32 ビット) の場合：USB

### 使用環境に合わせたデバイス情報取得機能のインストールについて

デバイス情報取得機能では、次の要因により、デバイスの情報取得経路と Canon Driver Information Assist Service のインストール先などが異なります。

- プリンターキューの種類 (ローカルプリンター、ネットワークプリンター)
- デバイスの接続方法 (ネットワーク接続 (LPR など)、ローカル接続 (USB))
- サーバー環境 (ターミナルサーバー、Virtual Apps/Presentation Server)

上記の要因の組み合わせごとに、Canon Driver Information Assist Service のインストール先などの必要事項を以下に示します。

#### ローカルプリンターの場合

- ネットワーク接続のとき：ドライバーだけでデバイス情報取得が可能
  - ローカル接続\*のとき：同一コンピューター上に Canon Driver Information Assist Service のインストールが必要
- \* ローカル接続の場合、デバイスや使用する環境によっては、デバイス情報取得機能を使用できないことがあります。

#### ネットワークプリンターの場合

- サーバー共有のとき：プリントサーバーに Canon Driver Information Assist Service のインストールが必要
- IPP 接続のとき：ドライバーだけで情報取得が可能 (IIS 経由の場合は、構成情報取得不可)

## インストール時の注意事項

---

インストール時には、次の項目に注意してください。

- コンピューターへの変更の許可を求める画面が表示された場合は、管理者アカウントで変更を許可してください。
- ドライバーの発行元が検証できないという Windows セキュリティの画面が表示された場合は、インストールを許可してください。
- Canon Driver Information Assist Service を使用してデバイス情報を取得する場合、Windows ファイアウォールのブロック解除について警告が表示されたときは、ブロックを解除してください。
- インストーラーを使用してドライバーをインストールすると、新規のドライバーをインストールすると同時に、既存のドライバーも更新されます。

## README ファイルの参照

---

README ファイルには、ドライバーをインストールする場合、または使用する場合の制限事項、および注意事項が書かれています。

付属の CD-ROM またはダウンロードしたドライバーのフォルダー内にある `Readme_ja-JP.hta` を参照してください。

# インストーラーを使用するインストール

インストーラーを使用するインストール .....	20
インストーラーの種類 .....	21
ネットワーク上のデバイスを探索してインストールする .....	23
ポートや IP アドレスを指定してインストールする .....	29
USB 接続してインストールする .....	35
Master Setup を使用してインストールする .....	38

## インストーラーを使用するインストール

---

付属の CD-ROM に同梱されているインストーラー、またはホームページからダウンロードしたインストーラーを使用してインストールする手順について説明します。

デバイスの接続形態や、インストール方法に合った手順を参照してください。

- ▶ **インストーラーの種類(P. 21)**
- ▶ **ネットワーク上のデバイスを探してインストールする(P. 23)**
- ▶ **ポートや IP アドレスを指定してインストールする(P. 29)**
- ▶ **USB 接続してインストールする(P. 35)**
- ▶ **Master Setup を使用してインストールする(P. 38)**

## インストーラーの種類

インストーラーは、インストールする対象デバイスや、インストーラーをどのように入手したかによって、起動するインストーラーが変わります。

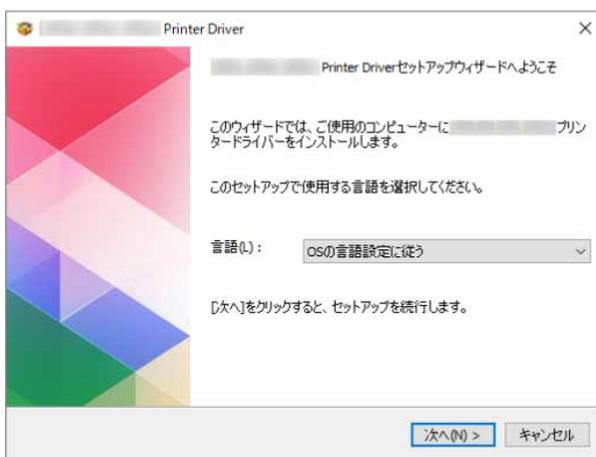
使用するデバイスに合ったインストーラーについては、デバイスに同梱されている案内を確認してください。

統合インストーラーと Master Setup は、使用するデバイスによって、どちらか一方が対応します。

使用するインストーラーやデバイスの接続方法や環境によって、インストール方法が複数あります。適切な手順を選択してインストールしてください。

### ドライバーごとのインストーラー

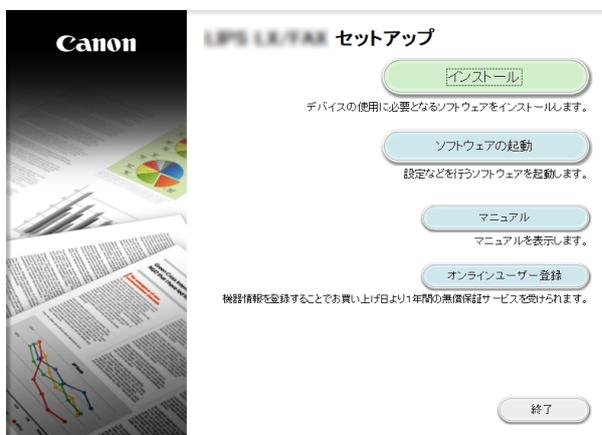
ドライバーごとに提供されているインストーラーです。このドライバーだけインストールできます。



- 入手先：付属の CD-ROM、またはデバイスに同梱されている案内に記載されているホームページからダウンロード
- 起動ファイル名：[Setup.exe]

### 統合インストーラー

このドライバーのほかにも、さまざまなドライバーをインストールできます。



- 入手先：付属の CD-ROM
- 起動ファイル名：[MInst.exe]

## Master Setup

インストールする対象のデバイスによっては、このインストーラーを使用します。



- 入手先：デバイスに同梱されている案内に記載されているホームページからダウンロード
- 起動ファイル名：[Msetup4.exe]

## 参照するインストール手順

ドライバーごとのインストーラーまたは統合インストーラーを使用する場合

- ▶ ネットワーク上のデバイスを探してインストールする(P. 23)
- ▶ ポートや IP アドレスを指定してインストールする(P. 29)
- ▶ USB 接続してインストールする(P. 35)

Master Setup を使用する場合

- ▶ Master Setup を使用してインストールする(P. 38)

## ネットワーク上のデバイスを探索してインストールする

---

TCP/IP ネットワーク上にあるデバイスを探索して、ドライバーをインストールします。



- TCP/IP ネットワーク環境以外の場合は、ポートや IP アドレスを指定してインストールする手順を参照してください。
- 使用しているネットワーク環境がわからない場合は、ネットワーク管理者に確認してください。

### 事前条件

---

- **必要なシステム環境(P. 14)**
- 使用しているコンピューターと同じサブネット内のデバイスが対象である (TCP/IP ネットワーク環境の場合)
- デバイスの [WSD 印刷を使用] および [マルチキャスト探索設定] の両方の設定を有効にする (WSD を使用したネットワーク環境の場合)
- デバイスのページ記述言語選択 (プラグ&プレイ) 機能の設定  
使用するドライバーに一致するように、デバイスの [ページ記述言語選択 (プラグ&プレイ)] を設定してください。  
設定方法については、デバイスのマニュアルを参照してください。
- 使用しているコンピューターと同じサブネット内のデバイスを対象としていること
- **インストール時の注意事項(P. 17)**
- コンピューター起動時、管理者権限をもつユーザーでログオン

### 操作手順

---

#### 1 インストーラーを起動

##### ホームページからダウンロードしたインストーラーを使用する場合

ダウンロードしたファイルをダブルクリックして解凍します。解凍してもインストーラーが自動的に起動しない場合には、[Setup.exe] をダブルクリックしてください。

##### 付属の CD-ROM を使用する場合

(1) CD-ROM をコンピューターにセット

CD-ROM メニューが表示されない場合は、次の「詳細を開く」をクリックしてください。

次の手順で、インストーラーを起動してください。

- CD-ROM 再生をうながすメッセージが表示されたとき、または Windows エクスプローラーが表示されたとき： [MInst.exe] を実行
- 何も表示されないとき：CD-ROM アイコンをダブルクリック
- 上記の [MInst.exe] がいないとき：CD-ROM 内のドライバーフォルダーにある [Setup.exe] を実行  
[Setup.exe] を実行した場合は、手順 2.に進んでください。

(2) 言語の選択画面が表示された場合は、言語を選択 → [OK] をクリック

(3) メニュー画面から [インストール] をクリック

- (4) [接続方法の選択] 画面が表示された場合は、[ネットワークで接続する] を選択 → [次へ] をクリック
- (5) [インストール] 画面で、プリンタードライバーが選択されていることを確認 → [インストール] をクリック
- (6) ソフトウェア使用許諾契約書の内容を確認 → [はい] をクリック

## 2 言語を選択 → [次へ] をクリック

## 3 ソフトウェア使用許諾契約書が表示されたら、内容を確認 → [はい] をクリック

## 4 [標準セットアップ] を選択 → [次へ] をクリック

[スリープ状態のプリンターも復帰させて探索する]：ネットワーク上にあるスリープ状態のデバイスも探索する場合に選択します。

[Readme ファイルの表示]：Readme ファイルを参照する場合にクリックします。



## 5 必要に応じて項目を選択 → [次へ] をクリック

[実行する処理]：すでにドライバーがインストールされている場合、必要に応じて選択します。

[Canon Driver Information Assist Service]：デバイス情報取得機能を使用したいときに選択します。



## 6 [プリンター一覧] からインストールするデバイスを選択

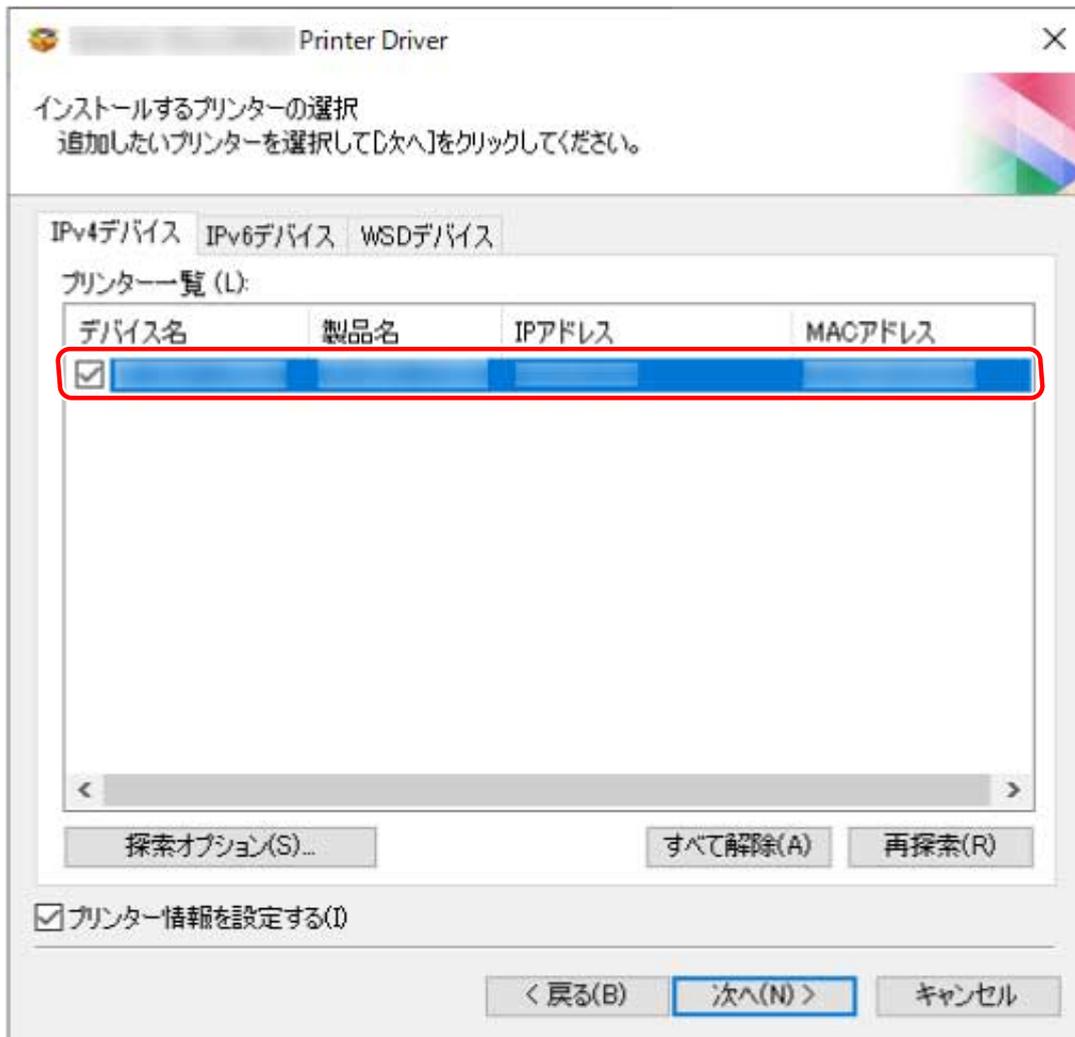
[IPv4 デバイス] / [IPv6 デバイス] / [WSD デバイス] タブ：デバイスの接続方法に対応したシートに、探索結果が表示されます。シートをクリックして切り替えてください。

[探索オプション]：デバイスを探索する時間を変更します。複数の LAN が接続されている環境で、タイムアウトまでの時間を延長してデバイスを探索できるようにします。

また、使用するデバイスに指定された SNMP コミュニティ名を入力し、[IPv4 デバイス] / [IPv6 デバイス] シートに探索結果が表示されるようになります。

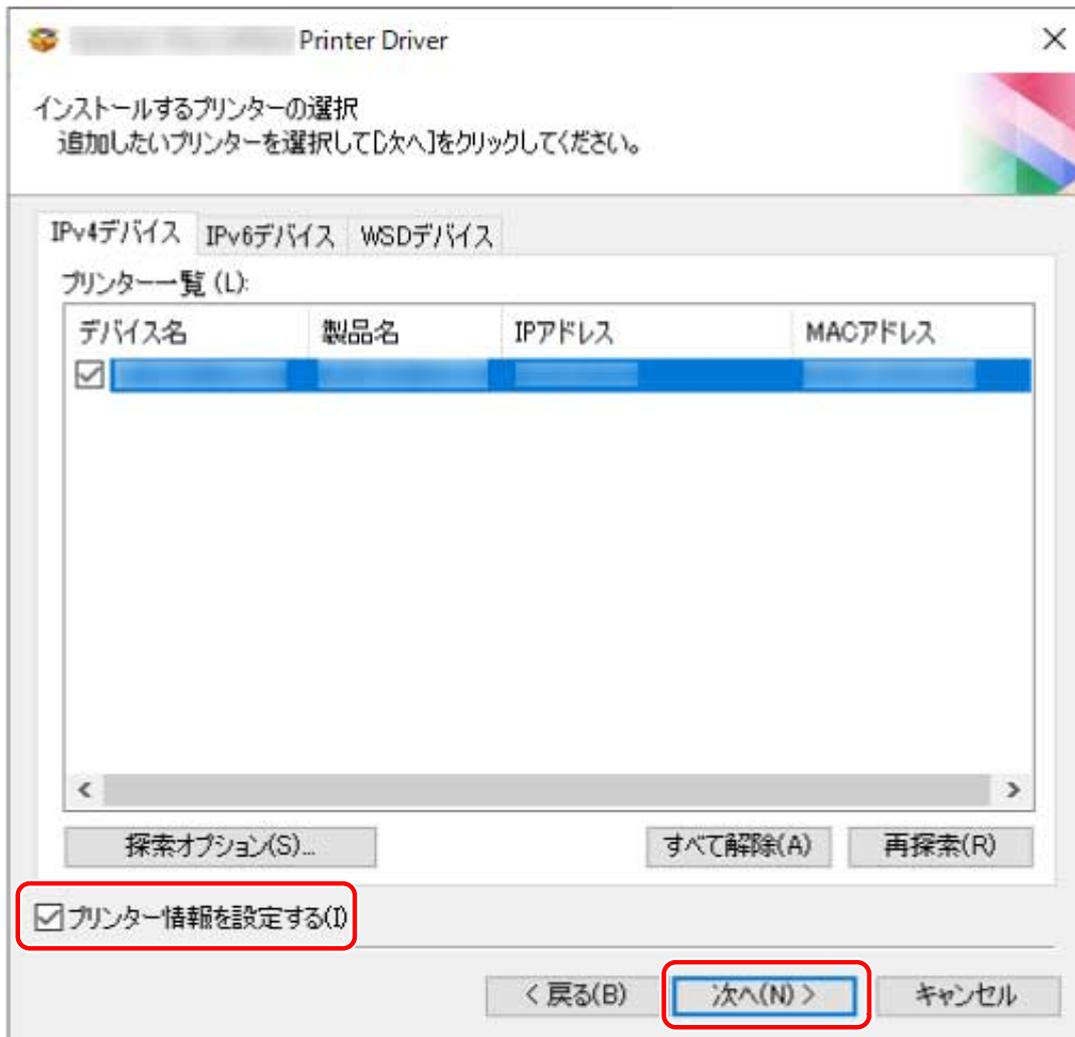
デフォルトの名称「public」以外がデバイスに指定されている場合に設定してください。

[再探索]：[プリンター一覧] にデバイスが表示されない場合にクリックします。再探索してもデバイスが表示されない場合は、[カスタムセットアップ] を選択し、ポートや IP アドレスを指定してインストールしてください。



**7** デバイス名を変更したり、通常使うデバイスとして設定したりする場合は、[プリンター情報を設定する] を選択 → [次へ] をクリック

デバイス名の変更、および通常使うデバイスとしての設定のどちらも行わない場合は、[次へ] をクリックし、手順 9.(P. 28) に進みます。



## 8 必要に応じて、[プリンター名] を変更 → [次へ] をクリック

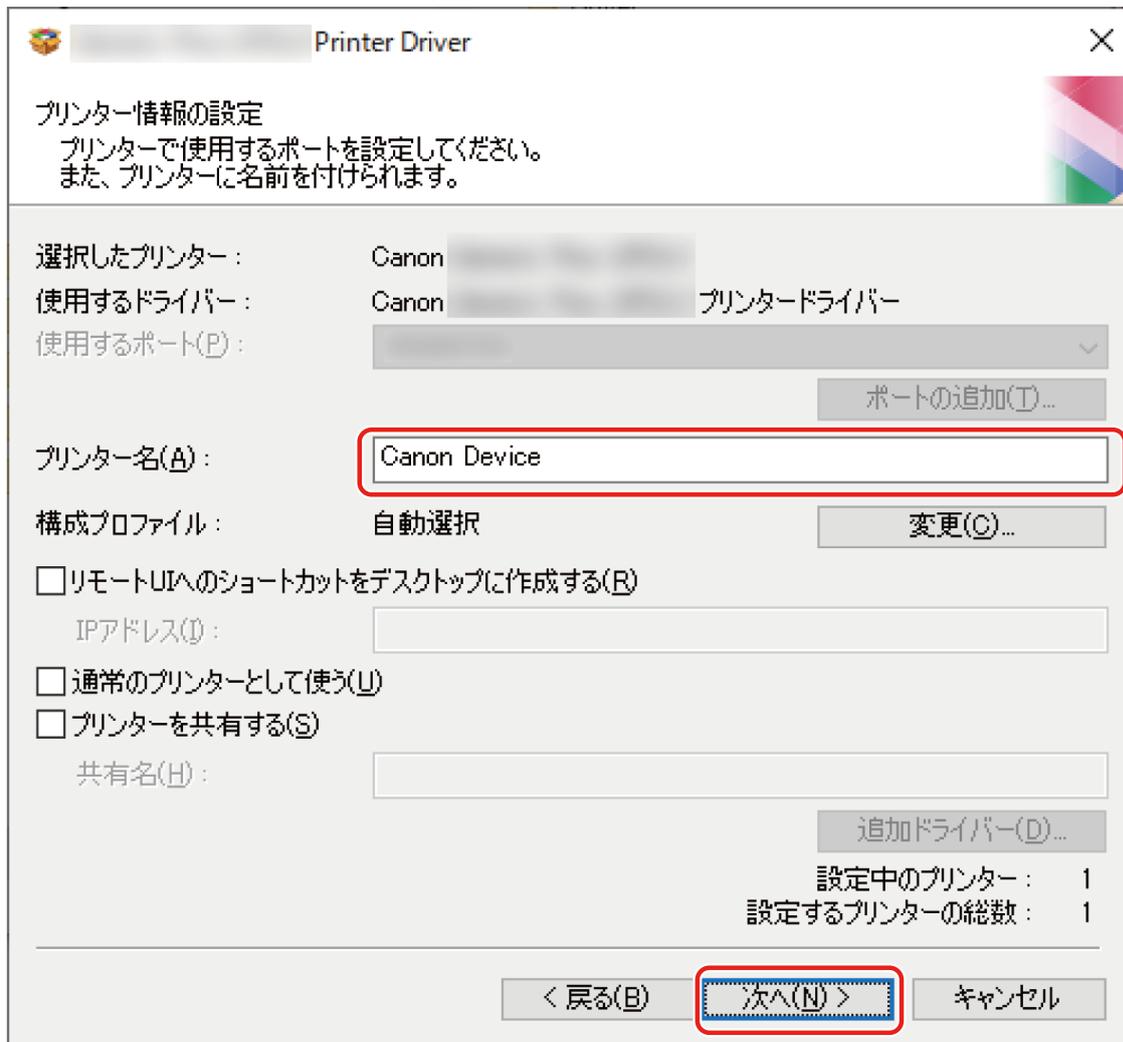
[リモート UI へのショートカットをデスクトップに作成する]：デバイスのリモート UI へのショートカットをデスクトップに作成します。

ドライバーをインストール後に、ショートカットに設定しているデバイスの IP アドレスを更新、またはショートカットを削除する場合は、手動で行ってください。

[通常のプリンターとして使う]：通常使うデバイスとして設定する場合に選択します。

[プリンターを共有する]：デバイスを共有設定する場合に選択します。

WSD ポートで接続している場合は、[プリンター名] を設定できません。



## 9 [インストールするプリンター一覧]を確認 → [開始]をクリック

画面の指示に従って、インストールを進めます。

## 10 [再起動] または [終了] をクリック

### 関連項目

- ポートや IP アドレスを指定してインストールする(P. 29)
- プリントサーバーとして共有設定する(P. 52)
- 更新インストールする(P. 61)
- ヘルプの参照(P. 76)

## ポートや IP アドレスを指定してインストールする

---

ネットワーク接続またはローカル接続されているデバイスで使用するポートを手動で指定して、ドライバーをインストールする手順を説明します。既存のポートを使用するほかに、新たなポートを追加することもできます。

### 事前条件

---

- **必要なシステム環境(P. 14)**
- **インストール時の注意事項(P. 17)**
- 指定するポートの確認  
ネットワーク接続用ポート（標準 TCP/IP または WSD）やローカルポートを追加できます。すでに登録されているポートも指定できます。仮のポート（[LPT1] など）を選択して、インストール終了後に設定することもできます。
- デバイスの名前または IP アドレスの確認（標準 TCP/IP ポートまたは WSD ポートを追加する場合）  
ネットワーク接続用ポート（標準 TCP/IP または WSD）を追加してインストールする場合は、デバイスの名前（またはホスト名）や IP アドレスを入力する必要があります。デバイスの名前は、ネットワーク上で使用されている名称を使用してください。設定する値が分からない場合は、ネットワーク管理者に確認してください。
- 各ポートで指定するキューの確認（対象のデバイスが次に示す状態の場合）  
対象のデバイスに、オプション外付けのプリントサーバーユニットを接続している場合、ポートを選択後、キューを指定する必要があります。「詳細を開く」をクリックして、選択するポートに応じたキューを確認してください。ポートに応じてキューを指定してください。

#### LPR の場合

Windows TCP/IP の場合は、[キュー名] 欄に Print、Hold、および Direct のキュー名を入力してください。

#### RAW の場合

ポート番号によって、指定されるキューが決まります。

9100 : Print、Hold、Direct のどれか

9101 : Direct キュー

9102 : Print キュー

9103 : Hold キュー

#### SMB の場合

ネットワークツリーからデバイスを選択すると、3つのキューが表示されます。表示されたキューの中からどれかを選択してください。

- コンピューター起動時、管理者権限をもつユーザーでログオン

### 操作手順

---

## 1 インストーラーを起動

#### ホームページからダウンロードしたインストーラーを使用する場合

ダウンロードしたファイルをダブルクリックして解凍します。解凍してもインストーラーが自動的に起動しない場合には、[Setup.exe] をダブルクリックしてください。

#### 付属の CD-ROM を使用する場合

(1) CD-ROM をコンピューターにセット

CD-ROM メニューが表示されない場合は、次の「詳細を開く」をクリックしてください。

次の手順で、インストーラーを起動してください。

- CD-ROM 再生をうながすメッセージが表示されたとき、または Windows エクスプローラーが表示されたとき：  
[MInst.exe] を実行
- 何も表示されないとき：CD-ROM アイコンをダブルクリック
- 上記の [MInst.exe] がいないとき：CD-ROM 内のドライバーフォルダーにある [Setup.exe] を実行  
[Setup.exe] を実行した場合は、手順 2.に進んでください。

(2) 言語の選択画面が表示された場合は、言語を選択 → [OK] をクリック

(3) メニュー画面から [インストール] をクリック

(4) [接続方法の選択] 画面が表示された場合は、[ネットワークで接続する] を選択 → [次へ] をクリック

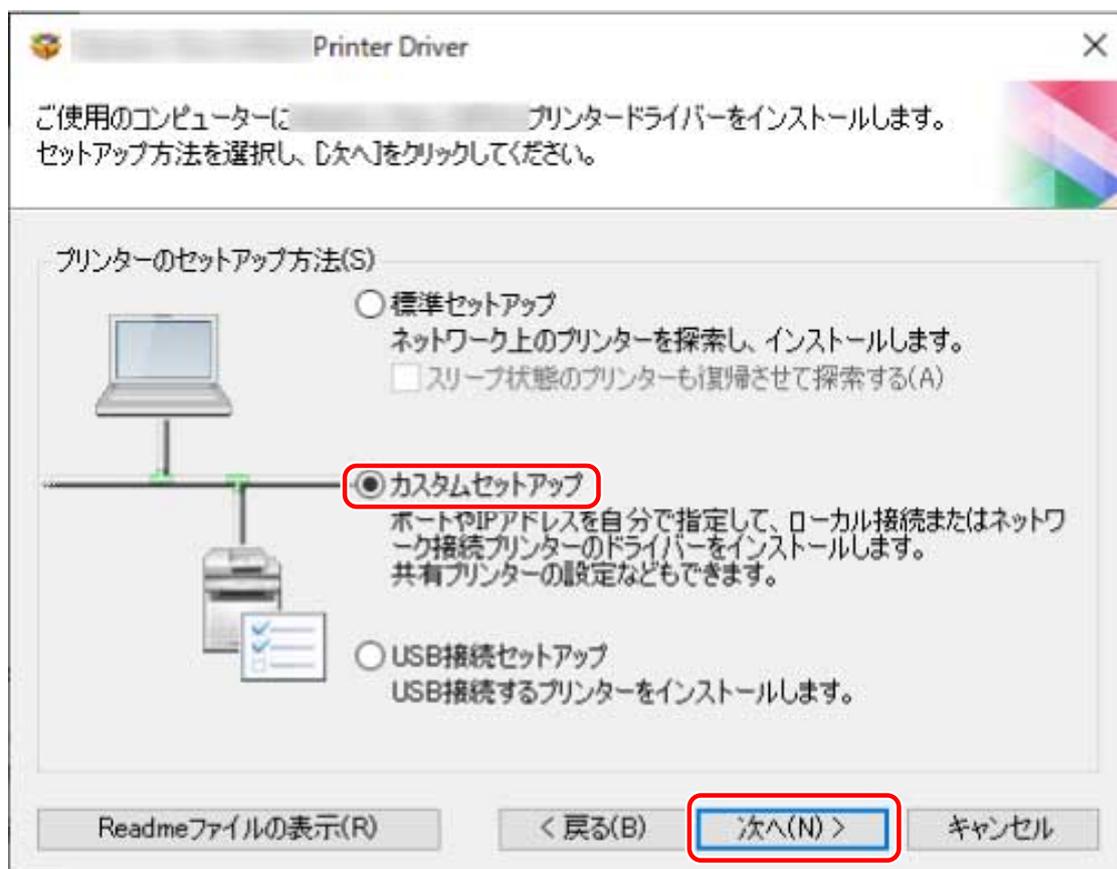
(5) [インストール] 画面で、プリンタードライバーが選択されていることを確認 → [インストール] をクリック

(6) ソフトウェア使用許諾契約書の内容を確認 → [はい] をクリック

## 2 言語を選択 → [次へ] をクリック

## 3 ソフトウェア使用許諾契約書が表示されたら、内容を確認 → [はい] をクリック

## 4 [カスタムセットアップ] を選択 → [次へ] をクリック



## 5 必要に応じて項目を選択 → [次へ] をクリック

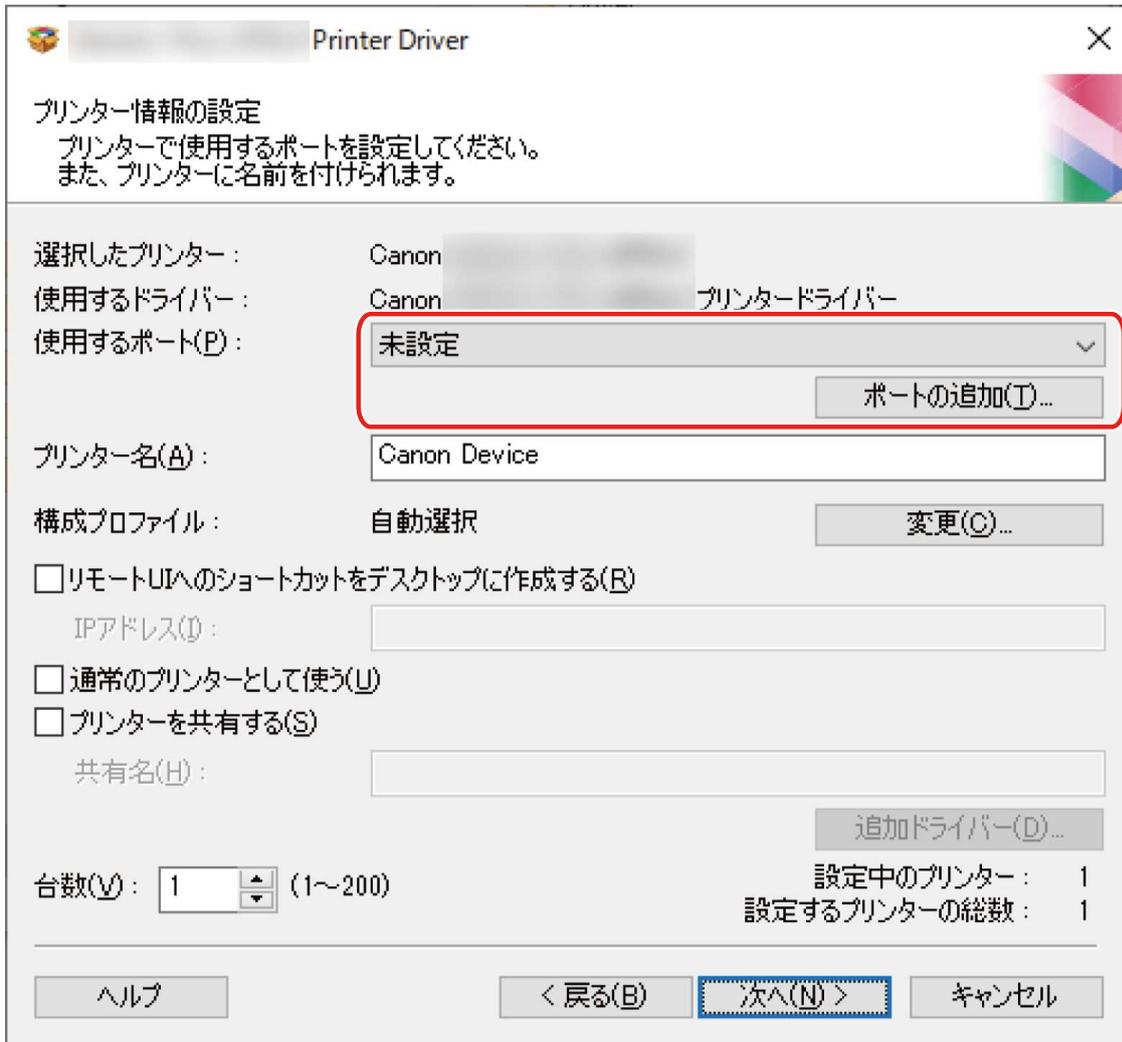
[実行する処理]：すでにドライバーがインストールされている場合、必要に応じて選択します。

[Canon Driver Information Assist Service]：デバイス情報取得機能を使用したいときに選択します。



## 6 [プリンター一覧] からインストールするデバイスを選択 → [次へ] をクリック

## 7 ポートを設定



### ポートを追加する場合

(1) [ポートの追加] をクリック → [追加するポート] から、追加するポートの種類を選択 → [OK] をクリック  
追加できるポートの種類は、以下のとおりです。

標準 TCP/IP / ローカル / WSD

(2) 表示されたダイアログボックスまたはウィザードに沿って操作

ローカルポートまたは WSD ポートを選択した場合は、設定する値を入力したあと [OK] をクリックして、手順 **8. (P. 33)** に進みます。

標準 TCP/IP ポートを選択した場合は、ウィザードが表示されます。ウィザードの指示に従い、以下の手順に進んでください。

(3) デバイス名または IP アドレスを入力

[ポート名] は自動的に入力されます。必要に応じて変更してください。

[追加のポート情報が必要です] 画面が表示された場合は、次の「詳細を開く」をクリックして、操作してください。

次のどちらかの手順で操作してください。

- ウィザードの前のページに戻る → [プリンター名または IP アドレス] を再入力 → [次へ] をクリック
  - [デバイスの種類] > [標準] > [Canon Network Printing Device with P9100] を選択 → [次へ] をクリック
- 使用しているデバイスによっては、[デバイスの種類] > [標準] で選択する名称が [Canon Network Printing Device with P9100] と異なる場合があります。

### 既存のポートを使用する場合

[使用するポート] からポートを選択

## 8 必要に応じて [プリンター名] を設定

[リモート UI へのショートカットをデスクトップに作成する]：デバイスのリモート UI へのショートカットをデスクトップに作成します。[IP アドレス] にデバイスの IP アドレスを入力してください。

ドライバーをインストール後に、ショートカットに設定しているデバイスの IP アドレスを更新、またはショートカットを削除する場合は、手動で行ってください。

[通常のプリンターとして使う]：通常使うデバイスとして設定する場合に選択します。

[プリンターを共有する]：デバイスを共有設定する場合に選択します。

ネットワークプリンター用ポートを選択した場合は、[プリンター名] および [プリンターを共有する] を設定できません。

Printer Driver

プリンター情報の設定  
プリンターで使用するポートを設定してください。  
また、プリンターに名前を付けられます。

選択したプリンター： Canon [デバイス名]  
使用するドライバー： Canon [デバイス名] プリンタードライバー  
使用するポート(P)： LPT1: [ドロップダウン] [ポートの追加(T)...]

プリンター名(A)： **Canon Device**

構成プロファイル： 自動選択 [変更(C)...]

リモートUIへのショートカットをデスクトップに作成する(B)  
IPアドレス(I)： [テキストボックス]

通常のプリンターとして使う(U)  
 プリンターを共有する(S)  
共有名(H)： [テキストボックス] [追加ドライバー(D)...]

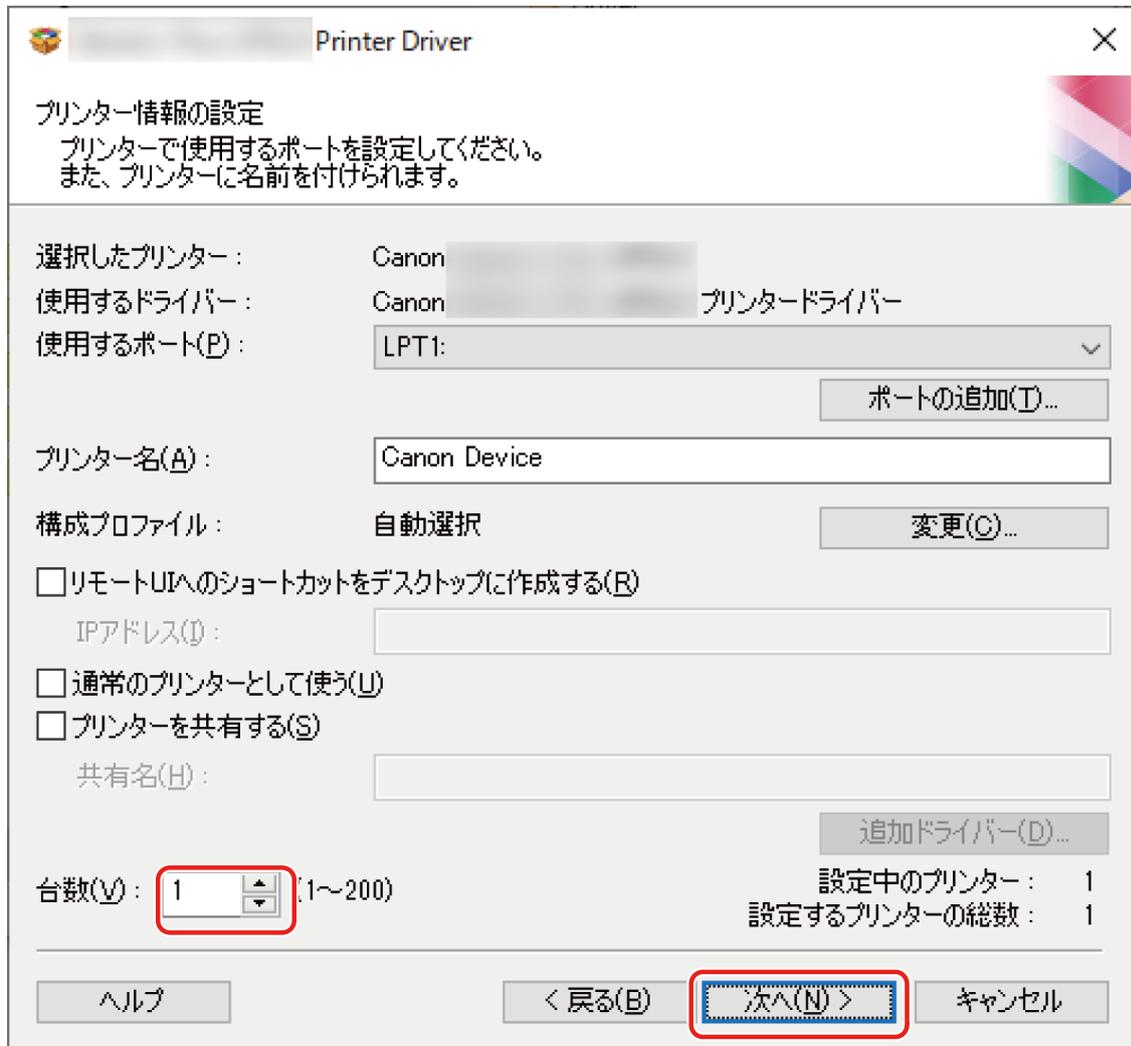
台数(V)： 1 [スピンボタ] (1~200) 設定中のプリンター： 1  
設定するプリンターの総数： 1

[ヘルプ] [戻る(B)] [次へ(N)] [キャンセル]

## 9 必要に応じて、インストールするデバイスの台数を [台数] で変更 → [次へ] をクリック

[次へ] をクリックすると、[台数] の変更が、[設定中のプリンター] および [設定するプリンターの総数] に反映されます。

[設定中のプリンター] は、現在設定中のデバイスが何台目かを示します。



手順 6.(P. 31) で複数のデバイスを選択した場合、または [台数] で複数台数を指定した場合は、[設定するプリンターの総数] の回数分、[プリンター情報の設定] 画面が表示されます。デバイスごとに手順 7.(P. 31) から 9.(P. 33) を繰り返して設定してください。

## 10 [インストールするプリンター一覧] を確認 → [開始] をクリック

画面の指示に従って、インストールを進めます。

## 11 [再起動] または [終了] をクリック

### 関連項目

- ▶ プリントサーバーとして共有設定する(P. 52)
- ▶ 標準 TCP/IP ポートに変更する(P. 47)
- ▶ 更新インストールする(P. 61)
- ▶ ヘルプの参照(P. 76)

## USB 接続してインストールする

---

デバイスとコンピューターを USB ケーブルで接続して、ドライバーをインストールする手順を説明します。



### 重要

- USB で接続している場合、デバイスや使用する環境によっては、デバイス情報取得機能を使用できないことがあります。

## 事前条件

---

- **必要なシステム環境(P. 14)**
- オプションの USB インターフェイスボードの設置（使用しているデバイスが必要な場合）
- デバイスのページ記述言語選択（プラグ&プレイ）機能の設定（使用しているデバイスが必要な場合）  
使用するドライバーに一致するように、デバイスの [ページ記述言語選択 (プラグ&プレイ)] を設定してください。  
設定方法については、デバイスのマニュアルを参照してください。
- **インストール時の注意事項(P. 17)**
- コンピューター起動時、管理者権限をもつユーザーでログオン

## 操作手順

---

### 1 デバイスの主電源を切る

### 2 インストーラーを起動

#### ホームページからダウンロードしたインストーラーを使用する場合

ダウンロードしたファイルをダブルクリックして解凍します。解凍してもインストーラーが自動的に起動しない場合には、[Setup.exe] をダブルクリックしてください。

#### 付属の CD-ROM を使用する場合

##### (1) CD-ROM をコンピューターにセット

CD-ROM メニューが表示されない場合は、次の「詳細を開く」をクリックしてください。

次の手順で、インストーラーを起動してください。

- CD-ROM 再生をうながすメッセージが表示されたとき、または Windows エクスプローラーが表示されたとき：  
[MInst.exe] を実行
- 何も表示されないとき：CD-ROM アイコンをダブルクリック
- 上記の [MInst.exe] がいないとき：CD-ROM 内のドライバーフォルダーにある [Setup.exe] を実行  
[Setup.exe] を実行した場合は、手順 **3.(P. 36)** に進んでください。

##### (2) 言語の選択画面が表示された場合は、言語を選択 → [OK] をクリック

##### (3) メニュー画面から [インストール] をクリック

##### (4) [接続方法の選択] 画面が表示された場合は、[USB で接続する] を選択 → [次へ] をクリック

(5) [インストール] 画面で、プリンタードライバーが選択されていることを確認 → [インストール] をクリック

(6) ソフトウェア使用許諾契約書の内容を確認 → [はい] をクリック

**3** 言語を選択 → [次へ] をクリック

**4** ソフトウェア使用許諾契約書が表示されたら、内容を確認 → [はい] をクリック

**5** [USB 接続セットアップ] を選択 → [次へ] をクリック

画面の指示に従って、インストールを進めます。



**6** 次の画面が表示されたら、デバイスとコンピューターを USB ケーブルで接続 → デバイスの主電源を入れる



画面の指示に従って、インストールを進めます。

上記の画面でインストールに失敗する場合は、次の「詳細を開く」をクリックして、操作してください。

次の手順を行ってから、再度ドライバーをインストールしてください。

- (1) デバイスとコンピューターを USB ケーブルで接続 → デバイスの主電源を入れる
- (2) Windows スタートメニューのアイコンを右クリック → メニューから [デバイス マネージャー] を選択
- (3) [ほかのデバイス] から対象のデバイスを右クリック → デバイスをアンインストールするメニューを選択
- (4) デバイス名称を確認  
Canon + <使用しているモデル名称>

## 7 [再起動] または [終了] をクリック

### 関連項目

- ◉ デバイス情報取得機能を自動に設定する(P. 55)
- ◉ ヘルプの参照(P. 76)

## Master Setup を使用してインストールする

---

Master Setup は、対象デバイスの接続環境（ネットワーク接続/USB 接続）を意識することなく、デバイスに対応するドライバーをインストールできます。

画面の指示に従って操作し、ドライバーをインストールしてください。



- Master Setup は次の機能に対応していません。必要に応じて、Master Setup 以外のインストーラーでインストールしてください。
  - IPv6 接続のデバイス探索
  - 同一機種を複数台 USB 接続したデバイスの識別
  - 共有プリンター設定
  - 代替ドライバーのインストール

### 事前条件

---

- インターネット接続している環境である
- 必要なシステム環境(P. 14)  
ただし、Master Setup によるインストールは、Windows 10/11 だけサポートしています。
- デバイスのページ記述言語選択（プラグ&プレイ）機能の設定（使用しているデバイスが必要な場合）  
使用するドライバーに一致するように、デバイスの [ページ記述言語選択 (プラグ&プレイ)] を設定してください。  
設定方法については、デバイスのマニュアルを参照してください。
- 使用しているコンピューターと同じサブネット内のデバイスが対象である（ネットワーク接続したデバイスを探索する場合）
- インストール時の注意事項(P. 17)
- コンピューター起動時、管理者権限をもつユーザーでログオン

### 操作手順

---

#### 1 インストーラーを起動

ダウンロードしたファイルを解凍し、[Msetup4.exe] をダブルクリックしてください。

選択した言語と地域が、ドライバーがサポートしない組み合わせの場合は、Windows に設定されている言語でドライバーがインストールされます。

#### 2 画面の指示に従って、インストールを進める

#### 3 [完了]、[今すぐ再起動]、または [あとで] をクリック

デスクトップにオンラインマニュアルへのショートカットが作成されます。

インストール中にデバイス情報を取得できなかった場合は、印刷する前にデバイス情報を設定してください。

デバイス情報の設定方法については、ドライバーのヘルプを参照してください。

## 関連項目

---

- ▶ [ヘルプの参照\(P. 76\)](#)

# インストーラーを使用しないインストール

インストーラーを使用しないインストール .....	41
inf ファイルを指定してインストールする .....	42
WSD ポートを使用してインストールする .....	44

## インストーラーを使用しないインストール

---

ドライバーを、通常のインストーラーを使用しないでインストールする手順を説明します。

- ▶ **inf ファイルを指定してインストールする(P. 42)**
- ▶ **WSD ポートを使用してインストールする(P. 44)**

## inf ファイルを指定してインストールする

---

Windows のプリンターの追加機能で inf ファイルを指定して、ドライバーをインストールする手順を説明します。ここでは、標準 TCP/IP ポートでのインストールについて説明します。

### 事前条件

---

- コンピューター起動時、管理者権限をもつユーザーでログオン
- デバイスの IP アドレスの確認
- inf ファイルの用意  
キヤノンホームページ (<https://canon.jp/>) または付属の CD-ROM からドライバーを入手し、inf ファイルを用意してください。  
inf ファイルは、入手したドライバーのフォルダー内にある [Driver] フォルダーに格納されています。

### 操作手順

---

#### 1 Windows のプリンター追加ウィザードを起動

- (1) スタートメニューの [  設定 ] から、[Bluetooth とデバイス] (または [デバイス]) を表示
- (2) [プリンターとスキャナー] から、[プリンターまたはスキャナーを追加します] > [デバイスの追加] (または [プリンターまたはスキャナーを追加します]) をクリック
- (3) [プリンターが一覧にない場合] > [手動で追加] (または [プリンターが一覧にない場合]) をクリック

#### 2 ローカルプリンターの追加を選択し、次の画面に進む

#### 3 [新しいポートの作成] を選択 → [ポートの種類] から [Standard TCP/IP Port] を選択 → [次へ] をクリック

#### 4 [ホスト名または IP アドレス] にデバイスの IP アドレスを入力 → 画面の指示に従って進む

デバイスを検出できなかった場合は、不明なデバイスとして認識されていることがあります。その場合は、次の「詳細を開く」をクリックしてください。

- (1) Windows スタートメニューのアイコンを右クリック → メニューから [デバイス マネージャー] を選択
- (2) [ほかのデバイス] > [不明なデバイス] を選択して右クリック → ドライバーを更新するメニューを選択
- (3) ドライバーソフトウェアの更新ウィザードで、[コンピューターを参照してドライバーを検索] をクリック → [コンピューター上の利用可能なドライバーの一覧から選択します] をクリック
- (4) [共通ハードウェアの種類] から [プリンター] を選択 → [次へ] をクリック

#### 5 [プリンターの追加] 画面で、[ディスク使用] をクリック

- 6 [参照] をクリック → 用意しておいた inf ファイルを選択
- 7 [プリンター] から使用するデバイスを選択 → [次へ] をクリック
- 8 画面の指示に従ってドライバーをインストール → [完了] をクリック

## 関連項目

---

- ▶ インストール時の注意事項(P. 17)
- ▶ 標準 TCP/IP ポートに変更する(P. 47)
- ▶ ヘルプの参照(P. 76)

## WSD ポートを使用してインストールする

---

WSD (Web Services on Devices) ポートを使用して、Windows からネットワーク上のデバイスを探索し、ドライバーをインストールする手順を説明します。

WSD ポートを使用してドライバーをインストールしたデバイスには、複数のドライバーをインストールできません。新しいドライバーをインストールする場合は、一旦ドライバーをアンインストールしたあと、インストールしてください。複数のドライバーをインストールしたい場合は、標準 TCP/IP ポートを併用してください。

### 事前条件

---

- デバイスのページ記述言語選択 (プラグ&プレイ) 機能の設定  
使用するドライバーに一致するように、デバイスの [ページ記述言語選択 (プラグ&プレイ)] を設定してください。設定方法については、デバイスのマニュアルを参照してください。
- **ポートや IP アドレスを指定してインストールする(P. 29)**  
仮のポート ([LPT1] など) を指定して、ドライバーをインストールしておいてください。

### 操作手順

---

- 1** スタートメニューの [  設定 ] から、[Bluetooth とデバイス] (または [デバイス]) を表示
- 2** [プリンターとスキャナー] から、[プリンターまたはスキャナーを追加します] > [デバイスの追加] (または [プリンターまたはスキャナーを追加します]) をクリック
- 3** 目的のデバイスに対応する [デバイスの追加] をクリック



- WSD ポートを使用してインストールした場合、接続しているデバイスによっては、デバイス情報を取得できないことがあります。
- WSD ポートを使用したインストールが完了したら、仮のポートを指定してインストールしたときに Windows のプリンター一覧に追加されたデバイスは不要になります。  
不要なデバイスを削除する場合は、Windows のプリンター一覧でデバイスを選択したあと、[デバイスの削除] を選択するか、またはデバイスの管理画面で [削除] をクリックします。  
Windows のプリンター一覧を表示する方法は、上記操作手順を参照してください。

### 関連項目

---

- [インストール時の注意事項\(P. 17\)](#)
- [ヘルプの参照\(P. 76\)](#)
- [WSD ポートで接続したデバイスを探索できない\(P. 82\)](#)

# インストールに関する設定

インストールに関する設定 .....	46
標準 TCP/IP ポートに変更する .....	47
プリンターの共有設定 .....	51
プリントサーバーとして共有設定する .....	52
共有プリンターのクライアントとして設定する .....	53
デバイス情報取得機能を自動に設定する .....	55
PPD ファイルをインストールする .....	58

## インストールに関する設定

---

デバイスで使用するポートの変更、プリンターの共有設定、およびデバイス情報取得機能を使用できるように設定する手順について説明します。

また、PS ドライバーで印刷する場合の、PPD ファイルのインストール手順についても説明します。

使用する環境に合わせて設定が必要な場合は、この章を参照してください。

- ▶ **標準 TCP/IP ポートに変更する(P. 47)**
- ▶ **プリンターの共有設定(P. 51)**
- ▶ **デバイス情報取得機能を自動に設定する(P. 55)**
- ▶ **PPD ファイルをインストールする(P. 58)**

## 標準 TCP/IP ポートに変更する

---

ネットワーク接続されているデバイスで使用するポートを、標準 TCP/IP ポートに変更する手順を説明します。ドライバーインストール時に、デバイスのポートを仮に設定した場合は、この手順で正しいポートに変更してください。

### 事前条件

---

- **ポートや IP アドレスを指定してインストールする(P. 29)**  
仮のポート（[LPT1] など）を指定して、[カスタムセットアップ] でドライバーをインストールしておいてください。
- **デバイスの名前と IP アドレスの確認**  
標準 TCP/IP ポート追加時に、デバイスの名前と IP アドレスを入力する必要があります。デバイス名は、ネットワーク上で使用されているデバイス名を使用してください。デバイス名または IP アドレスが分からない場合は、ネットワーク管理者に確認してください。
- **使用するプロトコルの決定**  
LPR：TCP/IP で一般的に使用されているプロトコルです。  
Raw：Windows で利用できるプロトコルです。LPR より高速にデータを送信できます。
- **コンピューター起動時、管理者権限をもつユーザーでログオン**

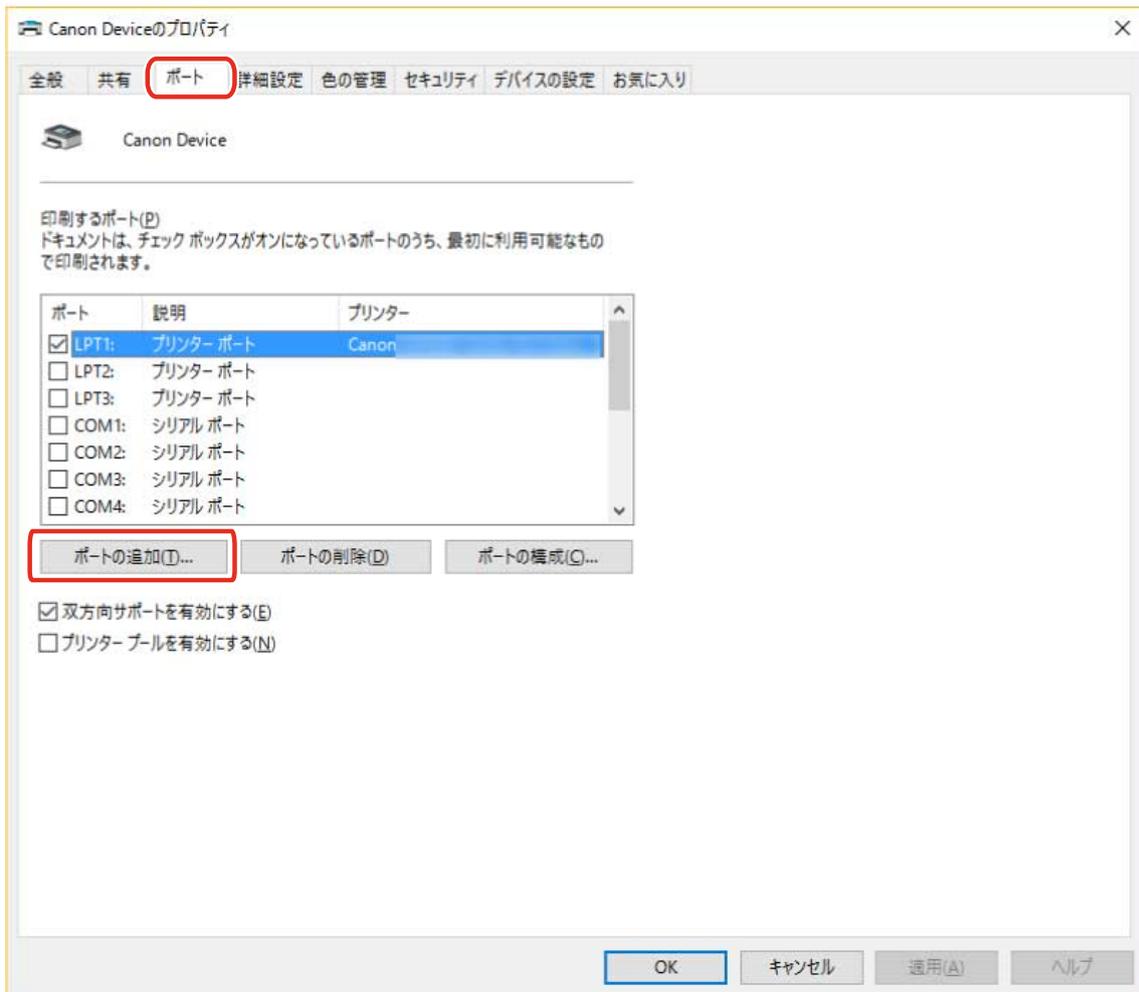
### 操作手順

---

#### 1 プリンタープロパティ画面を表示

- (1) スタートメニューの [  設定 ] から、[Bluetooth とデバイス]（または [デバイス]）を表示
- (2) [プリンターとスキャナー] から、設定するデバイスの管理画面を表示  
デバイスをクリック、またはデバイスに対応する [管理] をクリックして表示してください。
- (3) 設定するデバイスの [プリンターのプロパティ] をクリック

#### 2 [ポート] タブ → [ポートの追加] をクリック



**3** [プリンターポート] または [プリンタポート] ダイアログボックスで、[利用可能なポートの種類] から [Standard TCP/IP Port] を選択 → [新しいポート] をクリック

**4** ウィザードの指示に従い、デバイス名または IP アドレスを入力

[ポート名] は自動的に入力されます。必要に応じて変更してください。

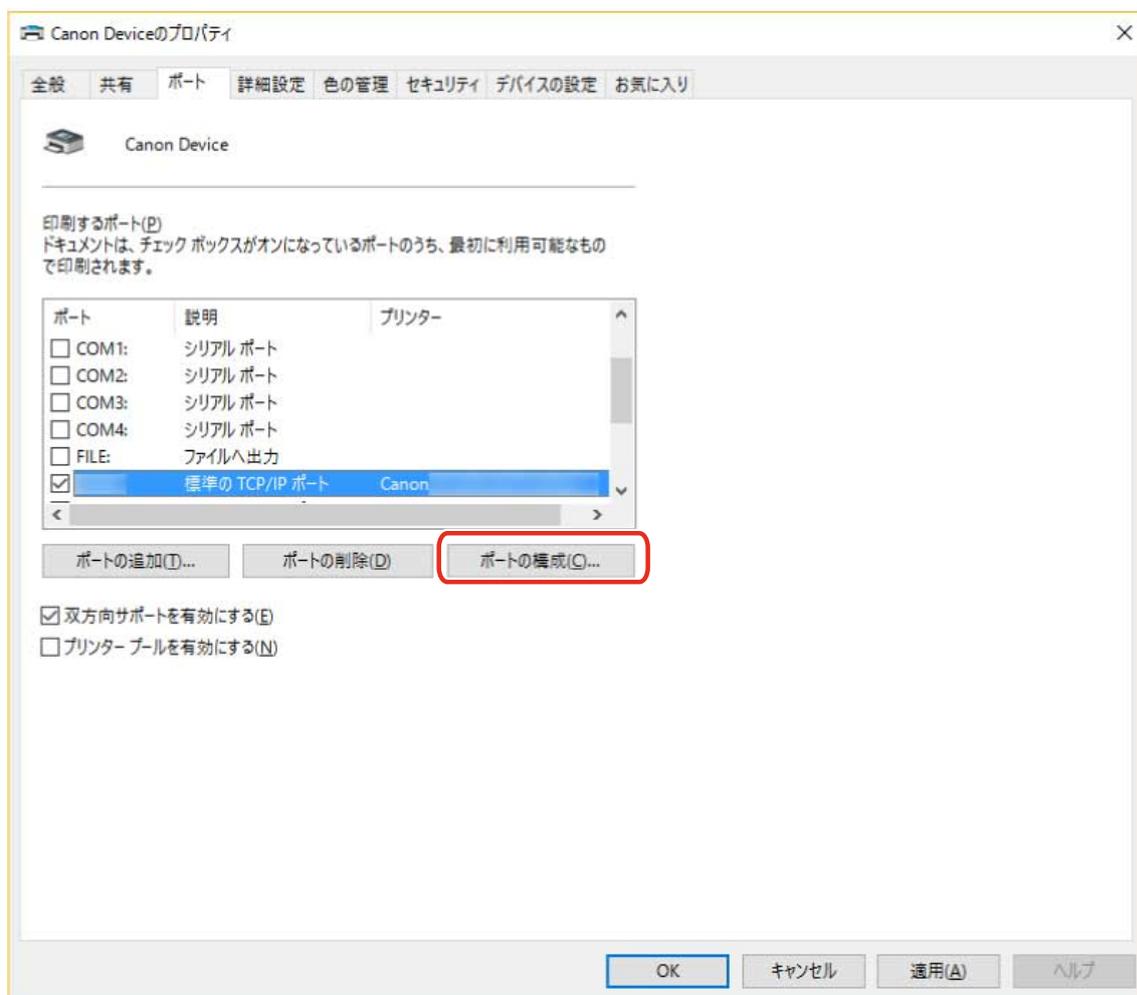


- [ポート情報がさらに必要です] 画面または [追加のポート情報が必要です] 画面が表示された場合は、次のどちらかの操作を行います。
    - ウィザードの前のページに戻る → [プリンター名または IP アドレス] を再入力 → [次へ] をクリック
    - [デバイスの種類] で [標準] を選択 → [Canon Network Printing Device with P9100] を選択 → [次へ] をクリック
- 使用しているデバイスによっては、[ポート情報がさらに必要です] 画面または [追加のポート情報が必要です] 画面 > [デバイスの種類] > [標準] で選択するデバイス種類が異なる場合があります。

**5** [完了] をクリック

**6** [プリンターポート] または [プリンタポート] ダイアログボックスで、[閉じる] をクリック

## 7 [ポートの構成] をクリック



## 8 ポートを設定

### LPR を使用する場合

(1) [プロトコル] で [LPR] を選択 → [LPR 設定] の [キュー名] に次のいずれかのプリントキューを指定

LP：デバイスのスプールの設定に従って出力します。通常はこの設定にしてください。

SPOOL：デバイスの設定にかかわらず、常にハードディスクにスプールしてから出力します。

DIRECT：デバイスの設定にかかわらず、常にハードディスクにスプールしないで出力します。

(2) [OK] をクリック

標準 TCP/IP ポート モニターの構成

ポートの設定

ポート名(P):

プリンター名または IP アドレス(A):

プロトコル

Raw(R)  LPR(L)

Raw 設定

ポート番号(N): 9100

LPR 設定

キュー名(Q):

LPR バイト カウントを有効にする(B)

SNMP ステータスを有効にする(S)

コミュニティ名(Q): public

SNMP デバイス  
インデックス(Q): 1

OK キャンセル

Raw を使用する場合

(1) [プロトコル] で [Raw] を選択 → [OK] をクリック

**9** [閉じる] をクリック

## プリンターの共有設定

---

同じネットワーク上のコンピューターで、プリンターを共有する手順について説明します。

デバイスに接続されているコンピューターをプリントサーバーとして設定したり、同じネットワーク上にあるコンピューターをクライアントとして設定したりできます。

- ▶ **プリントサーバーとして共有設定する(P. 52)**
- ▶ **共有プリンターのクライアントとして設定する(P. 53)**

## プリントサーバーとして共有設定する

---

デバイスに接続されているコンピューターを、プリントサーバーとして設定する手順を説明します。プリントサーバーとして使用する場合は、Canon Driver Information Assist Service をインストールしたあと、プリンターの共有設定を行います。

また、プリントサーバーと同じネットワーク上にあるコンピューター（クライアント）がプリントサーバーに接続した場合に、代替ドライバーをプリントサーバーから自動的にダウンロードするように設定することもできます。代替ドライバーとは、プリントサーバーと異なる OS のクライアントで共有プリンターを使用できるようにするドライバーです。

### 事前条件

---

- コンピューター起動時、管理者権限をもつユーザーでログオン

### 操作手順

---

- 1** インストーラーを起動 → 画面の指示に従って進む
- 2** [標準セットアップ] または [カスタムセットアップ] を選択 → [次へ] をクリック
- 3** [Canon Driver Information Assist Service] にチェックを付ける → [次へ] をクリック
- 4** [インストールするプリンターの選択] 画面で [プリンター情報を設定する] を選択 → [次へ] をクリック
- 5** [プリンターを共有する] を選択 → 必要に応じて [共有名] を変更 → [次へ] をクリック

[追加ドライバー]：クライアントに代替ドライバーをダウンロードできるように設定する場合、クリックします。

- 6** 画面の指示に従って進む → [再起動] または [終了] をクリック

### 関連項目

---

- ◉ ネットワーク上のデバイスを探索してインストールする(P. 23)
- ◉ ポートや IP アドレスを指定してインストールする(P. 29)
- ◉ 共有プリンターのクライアントとして設定する(P. 53)

## 共有プリンターのクライアントとして設定する

---

プリントサーバーと同じネットワーク上にあるコンピューターを、クライアントとして設定するため、共有プリンターに対応したドライバーをインストールする手順を説明します。

### 事前条件

---

- **プリントサーバーとして共有設定する(P. 52)**

プリントサーバーとクライアントで OS の種類が異なる場合は、クライアントに対応した OS のドライバーをプリントサーバーにインストールしてください。

また、共有プリンター作成と同時に、プリントサーバーのデバイス情報を取得できるようにする場合は、プリントサーバー側ドライバーで次の機能を有効にしておいてください。

[デバイスの設定] シート > [詳細設定] > [共有プリンター作成時にデバイス情報を取得する]
- コンピューター起動時、管理者権限をもつユーザーでログオン

### 操作手順

---

- 1 Windows のエクスプローラーで [ネットワーク] を表示**
- 2 共有設定しているコンピューター（プリントサーバー）をダブルクリック**
- 3 インストールするデバイスをダブルクリック**
- 4 表示されたメッセージで、[はい] をクリック**
- 5 ウィザードの指示に従って設定**
- 6 インストールが終了したら、コンピューターを再起動**



メモ

- クライアントのドライバーは、プリントサーバーのドライバーの更新にあわせて、常に最新の状態にしておいてください。クライアントのドライバーバージョンがプリントサーバー側より古い場合、サーバーのドライバー設定がクライアントに反映されないことがあります。

### 関連項目

---

- [プリントサーバーとして共有設定する\(P. 52\)](#)

▶ **更新インストールする(P. 61)**

## デバイス情報取得機能を自動に設定する

---

デバイス情報取得機能を自動に設定するため、Canon Driver Information Assist Service をインストールする手順を説明します。ドライバーをインストールしたあとにデバイス情報取得機能を使用できるようにする場合は、この手順を行ってください。

### 事前条件

---

- ドライバーのインストール
- 必要なシステム環境(P. 14)
- デバイス情報取得機能の使用に必要なサービス(P. 16)

デバイス情報取得機能を使用するためには、プリンターキューの種類、デバイスの接続方法、およびサーバー環境によって、Canon Driver Information Assist Service のインストールが必要かどうかや、インストールする対象が異なります。使用するデバイスや環境を確認した上で、Canon Driver Information Assist Service をインストールしてください。

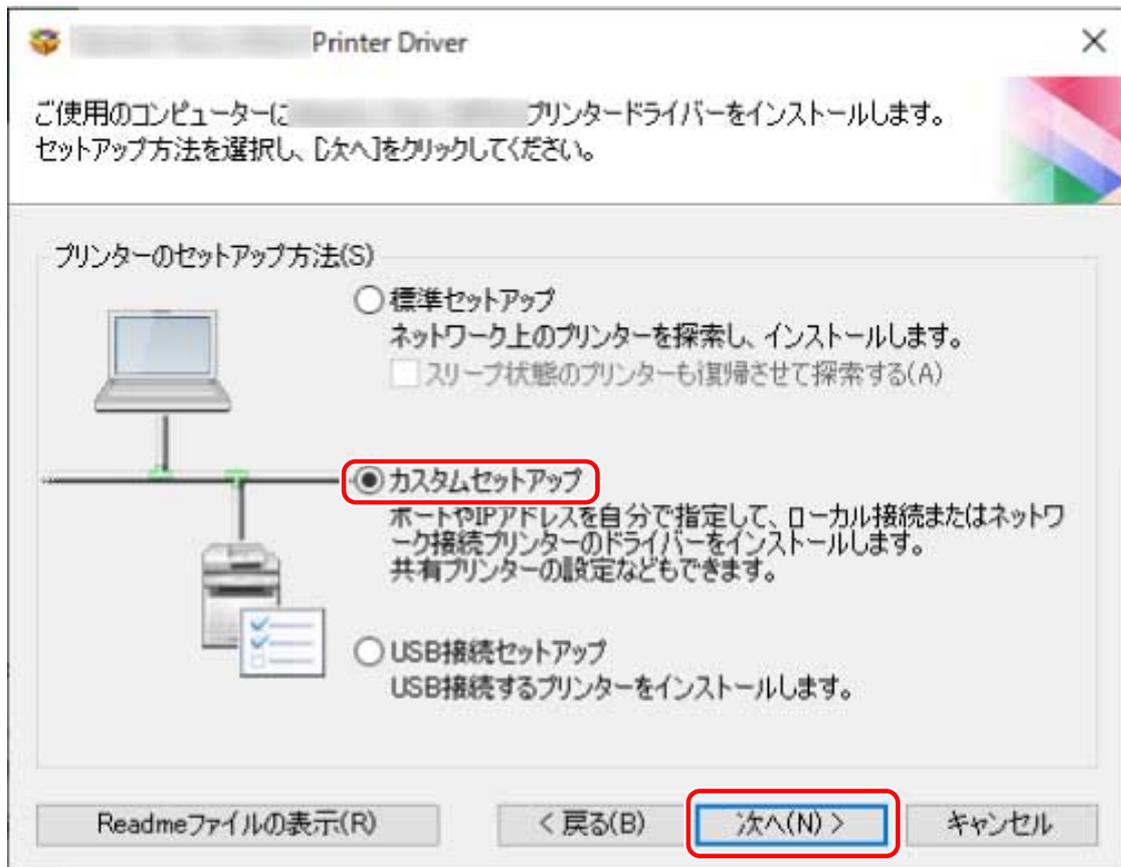
- コンピューター起動時、管理者権限をもつユーザーでログオン

### 操作手順

---

**1** インストーラーを起動 → 画面の指示に従って進む

**2** [カスタムセットアップ] を選択 → [次へ] をクリック



- 3 ドライバーの選択を解除 → [Canon Driver Information Assist Service] を選択 → [次へ] をクリック



画面の指示に従って、インストールを進めます。

## 4 [再起動] または [終了] をクリック

### 関連項目

---

- ▶ [ポートや IP アドレスを指定してインストールする\(P. 29\)](#)

## PPD ファイルをインストールする

---

PPD ファイル（プリンター記述ファイル）をインストールする手順について説明します。

この操作によって、アプリケーションから PS ドライバーで印刷する場合に、プリンター特有の機能を使用できるようになります。PPD ファイルをインストールするには、指定の場所にコピーする必要があります。

### 操作手順

---

**1** CD-ROM の PS\_PPD フォルダー内にある、使用するデバイス名のフォルダーをダブルクリック

**2** 使用するアプリケーションのフォルダーから PPD ファイルをコピー

[PM] : PageMaker 6.53 以降、QuarkXPress 以外

[QX] : QuarkXPress 4.x

PPD ファイルのコピー先については、各アプリケーションのマニュアルを参照してください。

# 更新/アンインストール

更新/アンインストール .....	60
更新インストールする .....	61
アンインストールする .....	64

## 更新/アンインストール

---

ドライバーを新しいバージョンに更新する手順と、不要になったドライバーをアンインストールする手順を説明します。

▶ **更新インストールする(P. 61)**

▶ **アンインストールする(P. 64)**

## 更新インストールする

---

インストールされているドライバーを、新しいバージョンに更新する手順を説明します。

プリントサーバーのクライアントにインストールされている代替ドライバーも更新できます。ただし、プリントサーバー上で更新したドライバーをクライアントから使用する場合は、使用しているドライバーをアンインストールしたあと、再度インストールしてください。

### 事前条件

---

- ドライバーのインストール
- インストーラーの入手  
最新インストーラーはキヤノンホームページ (<https://canon.jp/>) からダウンロードできます。
- コンピューター起動時、管理者権限をもつユーザーでログオン

### 操作手順

---

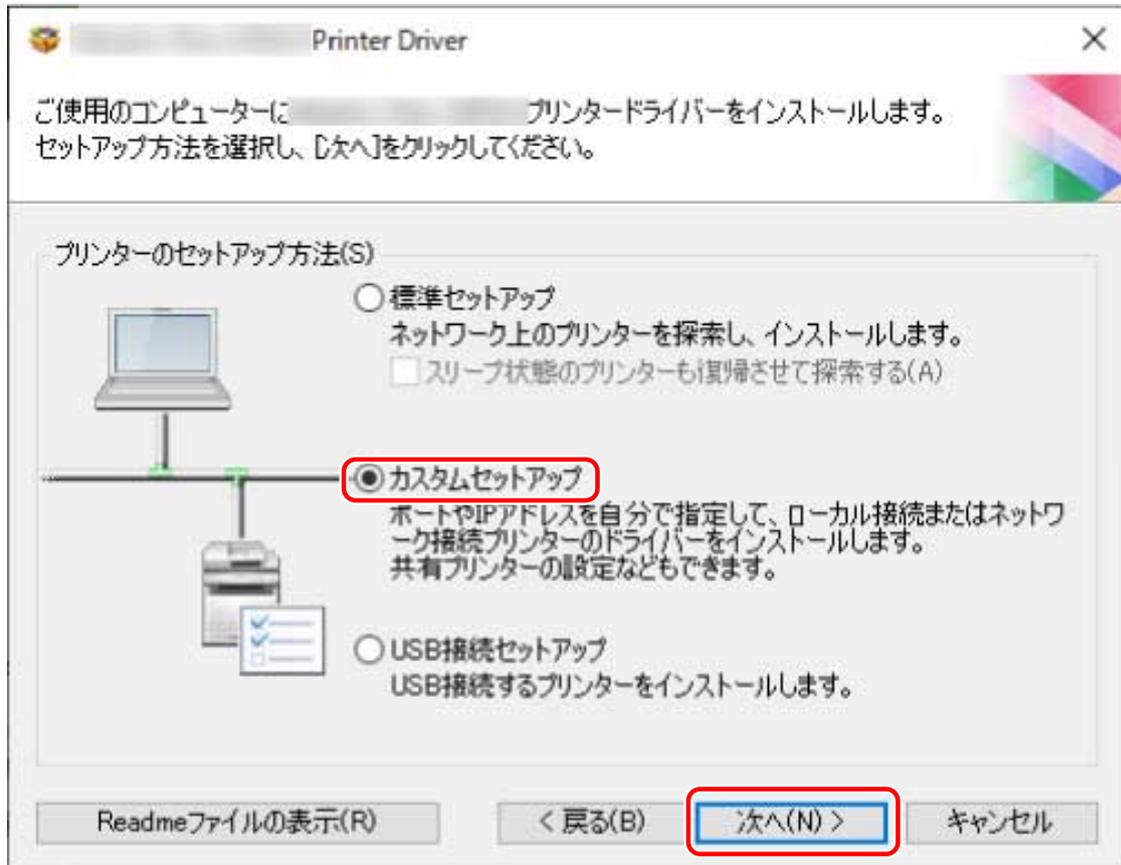
#### 1 インストーラーを起動

ダウンロードしたファイルをダブルクリックして解凍します。解凍してもインストーラーが自動的に起動しない場合には、[Setup.exe] をダブルクリックしてください。

#### 2 言語を選択 → [次へ] をクリック

#### 3 使用許諾契約書の内容を確認 → [はい] をクリック

#### 4 表示されたダイアログで、[カスタムセットアップ] を選択 → [次へ] をクリック



## 5 [実行する処理] で [既存プリンタードライバーの更新] を選択 → [次へ] をクリック

[Canon Driver Information Assist Service] : デバイス情報取得機能を使用したいときに選択します。



## 6 [インストールするプリンター一覧] を確認 → [開始] をクリック

## 7 [終了] をクリック

コンピューターの再起動をうながすメッセージが表示された場合は、それに従ってください。



- インストーラーを使用してドライバーをインストールすると、新規のドライバーをインストールすると同時に、既存のドライバーも更新されます。

### 関連項目

---

- ▶ ネットワーク上のデバイスを探してインストールする(P. 23)
- ▶ ポートや IP アドレスを指定してインストールする(P. 29)
- ▶ USB 接続してインストールする(P. 35)
- ▶ プリントサーバーとして共有設定する(P. 52)
- ▶ 共有プリンターのクライアントとして設定する(P. 53)

# アンインストールする

---

ドライバーをアンインストールする手順を説明します。

アンインストールするには、Windows からアンインストーラーを起動する方法と、アンインストールファイルを使用する方法があります。

## 事前条件

---

- コンピューター起動時、管理者権限をもつユーザーでログオン

## 操作手順

---

### 1 ドライバーのアンインストーラーを起動

- Windows の機能を使用する場合

(1) スタートメニューの [  設定 ] から、[ アプリ ] (または [ システム ]) > [ インストールされているアプリ ] (または [ アプリと機能 ]) を表示

(2) アンインストールしたいドライバーに対応する [...] をクリック (またはドライバーを選択) → [ アンインストール ] をクリック

- ドライバーが提供するアンインストール用ファイルを使用する場合

次のどちらかのファイルをダブルクリックしてください。

**インストールされているドライバーのフォルダー内にあるファイルを使用するとき**

次のフォルダーの下にある、ドライバーに対応した [UNINSTAL.exe] を使用してください。

<インストールフォルダー>\Canon\PrnUninstall

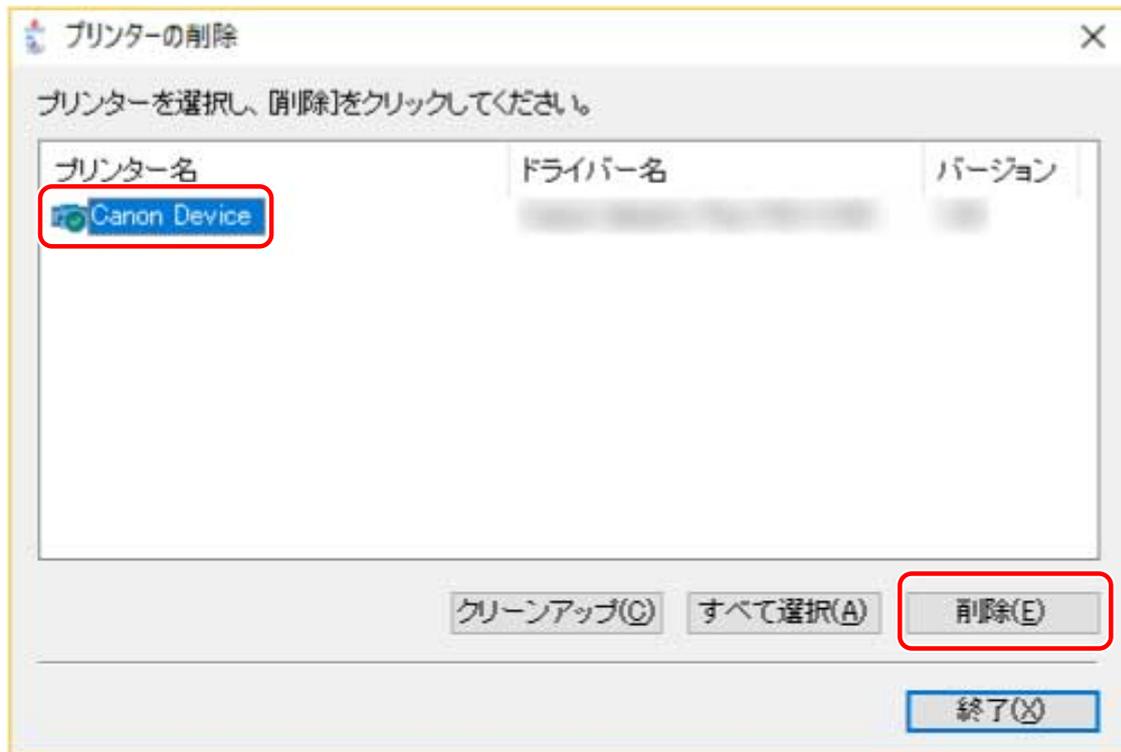
**付属の CD-ROM またはダウンロードしたドライバーのフォルダー内にあるファイルを使用するとき**

入手したドライバーのフォルダー内にある次のファイルを使用してください。

misc\UNINSTAL.exe

### 2 アンインストールするデバイス名を選択 → [削除] をクリック

[クリーンアップ]: 選択されているドライバーだけでなく、一覧に表示されたすべてのドライバーに関連するファイルやレジストリ情報なども同時に削除する場合にクリックします。通常は、[削除] をクリックしてアンインストールしてください。



**3** プリンターを削除するかどうかの確認画面で、[はい] をクリック

**4** [プリンターの削除] 画面で [終了] をクリック

# 印刷

印刷 .....	67
印刷前の準備 .....	68
ドライバーにデバイスのオプションを設定する .....	69
デバイスのサポート機能を設定する .....	71
印刷時の注意事項 .....	72
印刷する .....	73
印刷のデフォルト設定を変更する .....	75
ヘルプの参照 .....	76

## 印刷

---

印刷する前に必要な準備、実際に印刷する手順、およびヘルプの参照方法を説明します。

- ▶ [印刷前の準備\(P. 68\)](#)
- ▶ [印刷する\(P. 73\)](#)
- ▶ [印刷のデフォルト設定を変更する\(P. 75\)](#)
- ▶ [ヘルプの参照\(P. 76\)](#)

## 印刷前の準備

---

印刷前の準備として、必要な項目の設定手順や印刷時の注意事項を説明します。設定が必要な項目には、デバイスのオプションとサポート機能があります。

- ▶ **ドライバーにデバイスのオプションを設定する(P. 69)**
- ▶ **デバイスのサポート機能を設定する(P. 71)**
- ▶ **印刷時の注意事項(P. 72)**

# ドライバーにデバイスのオプションを設定する

---

デバイスに装着されているオプションやデバイス独自の機能を、使用できるように設定する手順を説明します。

デバイス情報取得機能が自動に設定されていない場合は、この手順に沿って手動でデバイスのオプションを設定する必要があります。

この設定でドライバーはデバイスの機能を使用し、正しく印刷できるようになります。

## 事前条件

---

- ドライバーのインストール
  - デバイス側での設定
    - WSD ポートでデバイスを接続している場合は、[WSD 参照を使用] がオンに設定済み
    - 標準 TCP/IP ポートを指定してデバイスを接続している場合は、[ホストからプリンター管理情報を取得] がオンに設定済み
- 詳細は、デバイスのマニュアルを参照してください。
- コンピューター起動時、管理者権限をもつユーザーでログオン

## 操作手順

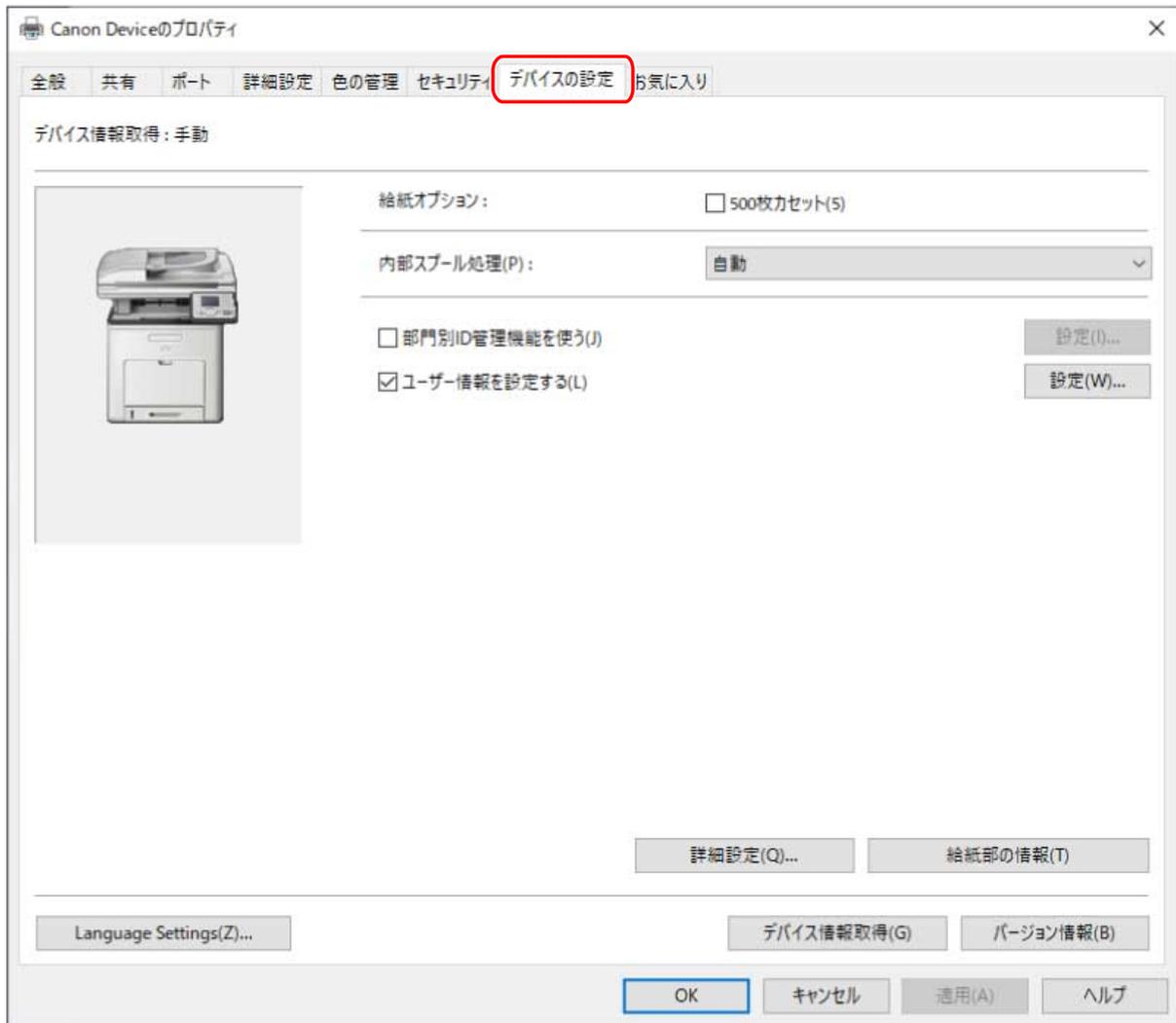
---

### 1 プリンタープロパティ画面を表示

- (1) スタートメニューの [  設定 ] から、[Bluetoothとデバイス] (または [デバイス]) を表示
- (2) [プリンターとスキャナー] から、設定するデバイスの管理画面を表示  
デバイスをクリック、またはデバイスに対応する [管理] をクリックして表示してください。
- (3) 設定するデバイスの [プリンターのプロパティ] をクリック

### 2 [デバイスの設定] シートをクリック

デバイス情報の取得状況が [自動] になっている場合は、すでにデバイス情報が取得されています。[OK] をクリックして、終了してください。



### 3 [デバイス情報取得] をクリック

### 4 「デバイス情報を取得しますか?」というメッセージが表示された場合は、[はい] をクリック

情報取得できた場合は、自動設定されたオプション構成を確認します。

情報取得できなかった場合は、手動でオプション構成を設定します。デバイスに装着されているオプションを選択してください。

### 5 [OK] をクリック

## 関連項目

- デバイス情報取得機能を自動的に設定する(P. 55)

# デバイスのサポート機能を設定する

---

デバイスがサポートしている機能を使用できるようにするための手順を説明します。デバイスの機能バージョンおよびデバイス依存の機能によって、印刷で使用できる機能が異なります。

## 事前条件

---

- ドライバーのインストール
- 機能バージョンの確認

デバイスから出力したステータスプリントで確認できます。ステータスプリントの出力方法は、デバイスによって異なります。詳細は、デバイスのマニュアルを参照してください。

## 操作手順

---

### 1 プリンタープロパティ画面を表示

- (1) スタートメニューの [  設定 ] から、[Bluetoothとデバイス] (または [デバイス]) を表示
- (2) [プリンターとスキャナー] から、設定するデバイスの管理画面を表示  
デバイスをクリック、またはデバイスに対応する [管理] をクリックして表示してください。
- (3) 設定するデバイスの [プリンターのプロパティ] をクリック

### 2 [デバイスの設定] シートをクリック

### 3 [デバイス機能] をクリック → デバイス機能の設定画面で必要に応じて設定 → [OK] をクリック

機能バージョンを変更した場合は、いくつかの機能が使えなくなる場合があります。

### 4 [OK] をクリック

## 印刷時の注意事項

---

ドライバーを使用して印刷する場合の注意事項を説明します。

- 印刷する手順は、アプリケーションによって異なります。詳細は、各アプリケーションのマニュアルを参照してください。
- IPP および WSD を使用したネットワーク環境の場合、デバイス側で IPP 印刷および WSD 印刷の設定が ON になっていることを確認してください。詳細は、デバイスのマニュアルを参照してください。

# 印刷する

---

コンピューターから印刷する、基本的な手順を説明します。

## 事前条件

---

- **ドライバーにデバイスのオプションを設定する(P. 69)**  
デバイス情報取得機能が自動に設定されていない場合は、手動でデバイスに装着されているオプションをドライバーに設定する必要があります。
- **デバイスのサポート機能を設定する(P. 71)**
- **印刷時の注意事項(P. 72)**

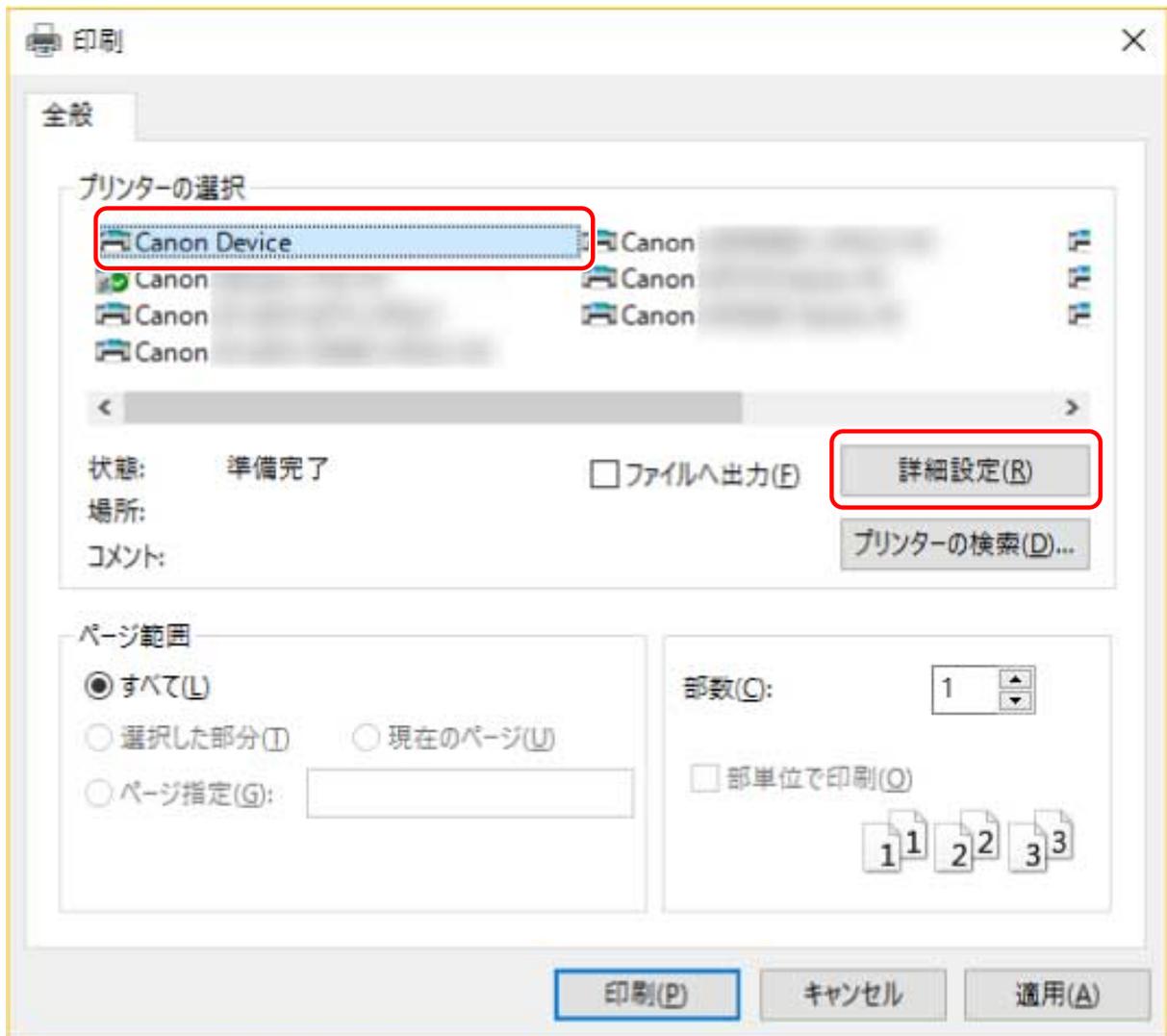
## 操作手順

---

**1** アプリケーションで文書を開く → 印刷画面を表示

**2** 使用しているデバイスを選択 → [詳細設定] をクリック

[詳細設定] は、アプリケーションによっては、「プリンターのプロパティ」または「プロパティ」の場合があります。



### 3 ドライバーの印刷設定画面で、必要に応じて機能を設定 → [OK] をクリック

設定項目については、ヘルプを参照してください。

### 4 [印刷] または [OK] をクリック

#### 関連項目

- ヘルプの参照(P. 76)

## 印刷のデフォルト設定を変更する

---

ドライバーに登録されているデフォルト設定は、任意の印刷設定に変更できます。

よく使う設定に変更しておけば、印刷時に毎回変更する必要がなくなります。

### 事前条件

---

- ドライバーのインストール

### 操作手順

---

#### 1 ドライバーの印刷設定画面を表示

- (1) スタートメニューの [  設定 ] から、[Bluetoothとデバイス] (または [デバイス]) を表示
- (2) [プリンターとスキャナー] から、設定するデバイスの管理画面を表示  
デバイスをクリック、またはデバイスに対応する [管理] をクリックして表示してください。
- (3) 設定するデバイスの [印刷設定] をクリック

#### 2 ドライバーの印刷設定画面で、各シートをクリック → 必要な項目を設定

設定項目については、ヘルプを参照してください。

#### 3 [OK] をクリック

### 関連項目

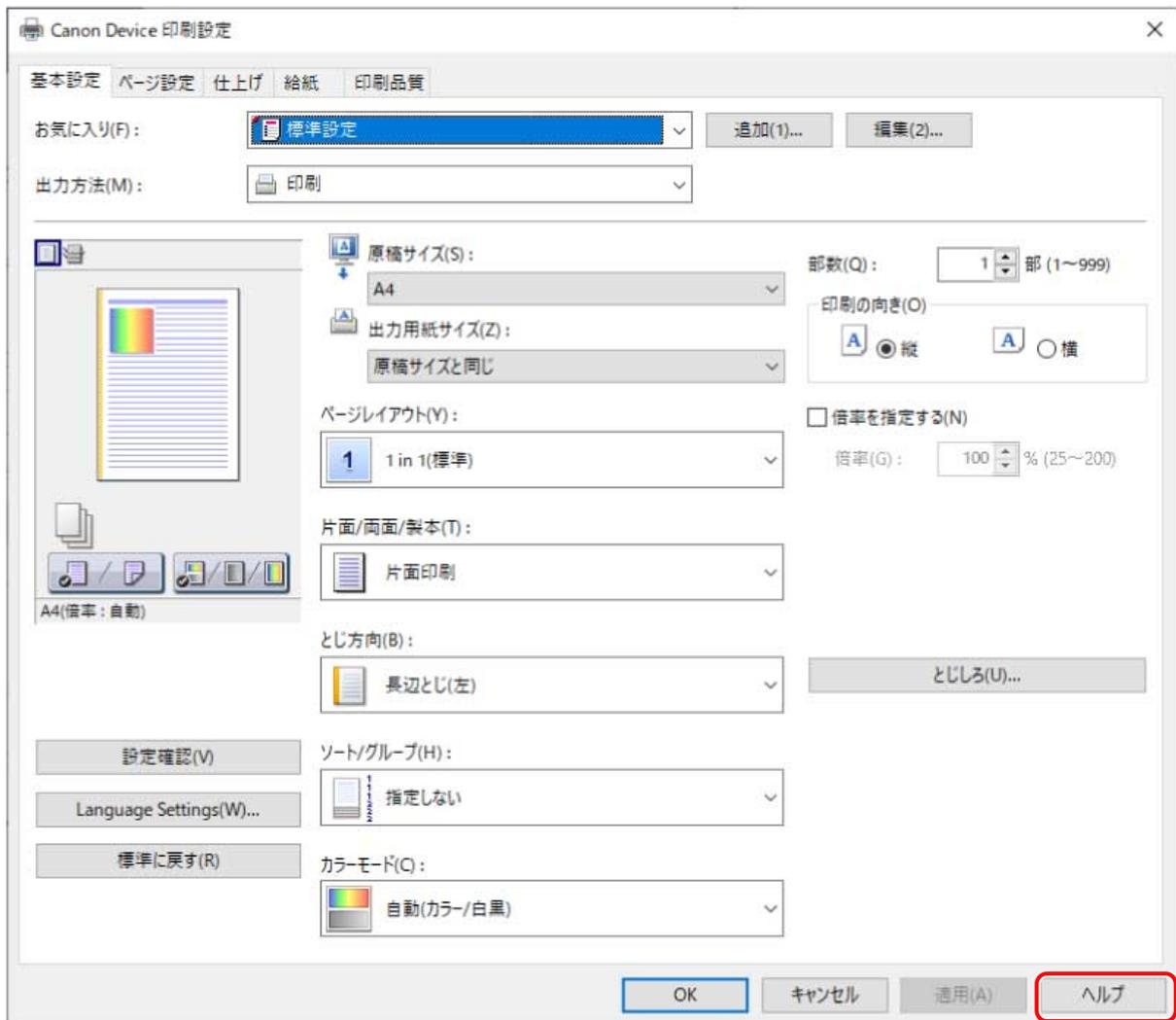
---

- [ヘルプの参照\(P. 76\)](#)

## ヘルプの参照

ドライバーの使用方法や各機能の詳細については、ヘルプを参照してください。

ヘルプは、ドライバー画面にある [ヘルプ] をクリックして表示します。



# 付録

付録 .....	78
<b>オンラインマニュアルへのショートカットを作成する</b> .....	79
オンラインマニュアルへのショートカットをインストール .....	80
オンラインマニュアルへのショートカットをアンインストール .....	81
<b>WSD ポートで接続したデバイスを探索できない</b> .....	82

## 付録

---

ドライバーの補足情報と、その手順などについて説明しています。

- ▶ [オンラインマニュアルへのショートカットを作成する\(P. 79\)](#)
- ▶ [WSD ポートで接続したデバイスを探索できない\(P. 82\)](#)

## オンラインマニュアルへのショートカットを作成する

---

デスクトップにキヤノン製品のオンラインマニュアルを掲載したサイトへのショートカットを作成することができます。

- ▶ **オンラインマニュアルへのショートカットをインストール(P. 80)**
- ▶ **オンラインマニュアルへのショートカットをアンインストール(P. 81)**

## オンラインマニュアルへのショートカットをインストール

---

キヤノン製品のオンラインマニュアルを掲載したサイトへのショートカットのインストール手順を説明しています。

### 1 付属の CD-ROM をコンピューターにセット

### 2 [インストール] をクリック

CD-ROM メニューが表示されない場合は、次の「詳細を開く」をクリックしてください。

次の手順で、インストーラーを起動してください。

- CD-ROM 再生をうながすメッセージが表示されたとき、または Windows エクスプローラーが表示されたとき：  
[MInst.exe] を実行
- 何も表示されないとき：CD-ROM アイコンをダブルクリック

### 3 [インストール] 画面で [マニュアル] のみチェックマークを付ける → [インストール] をクリック

### 4 使用許諾契約書の内容を確認 → [はい] をクリック

### 5 インストール先を確認 → [インストール] をクリック

インストール先を変更したいときは、[参照] をクリックして指定します。

インストールが開始されます。

### 6 [終了] をクリック

### 7 [次へ] をクリック → [終了] をクリック

デスクトップにキヤノン製品のオンラインマニュアルを掲載したサイトへのショートカットが作成されます。

# オンラインマニュアルへのショートカットをアンインストール

---

キヤノン製品のオンラインマニュアルを掲載したサイトへのショートカットが不要になった場合は、以下の手順でアンインストールします。

## 1 付属の CD-ROM をコンピューターにセット

## 2 [ソフトウェアの起動] をクリック

CD-ROM メニューが表示されない場合は、次の「詳細を開く」をクリックしてください。

次の手順で、インストーラーを起動してください。

- CD-ROM 再生をうながすメッセージが表示されたとき、または Windows エクスプローラーが表示されたとき：  
[MInst.exe] を実行
- 何も表示されないとき：CD-ROM アイコンをダブルクリック

## 3 [ソフトウェアの起動] 画面で [マニュアルアンインストーラー] の [起動] をクリック

## 4 [次へ] をクリック

アンインストールが開始されます。

## 5 [終了] をクリック

## 6 [ソフトウェアの起動] 画面で [戻る] をクリック

## 7 セットアップ画面で [終了] をクリック

## WSD ポートで接続したデバイスを探索できない

ネットワーク接続してインストール時に、WSD ポートで接続して探索しても、デバイスがインストーラーの [プリンター一覧] に表示されない場合について説明しています。

いくつかの原因が考えられますので、それぞれの「対処」を参照して、必要に応じて設定を変更してください。

### 原因 1.

**デバイスの設定が正しくない。**

#### 対処

デバイス側で、次の項目が設定されているかを確認してください。設定されていない場合は、設定を変更するか、または適切なドライバーをインストールしてください。

- [WSD 印刷を使用] および [マルチキャスト探索設定] の両方の設定が有効になっている
- [ページ記述言語選択 (プラグ&プレイ)] とドライバーのページ記述言語が一致している

デバイスのページ記述言語選択 (プラグ&プレイ) 機能の確認方法については、デバイスのマニュアルを参照してください。

### 原因 2.

**OS のネットワーク設定が正しくない。**

#### 対処

OS のネットワーク設定で必要な項目が設定されているかを確認してください。設定されていない場合は、設定を変更してください。

(1) [設定] > [ネットワークとインターネット] を表示

(2) 接続しているネットワークの [プロパティ] (または [接続プロパティの変更]) をクリック

[プロパティ] (または [接続プロパティの変更]) が見つからない場合は、[利用できるネットワークの表示] から、接続しているネットワークの名称をクリックして、ネットワークプロファイルを選択する画面を表示してください。

(3) ネットワークプロファイルからプライベートネットワークを選択

上記の方法で設定できない場合は、以下の手順で操作してください。環境によっては、ネットワークプロファイルを選択する画面が表示されないことがあります。

#### Windows Server 2016 の場合

[設定] > [ネットワークとインターネット] を表示 → 現在のネットワークへの接続方法に表示されているアイコンをクリック → [この PC を検出可能にする] を有効にする

### 原因 3.

**探索したいデバイスに対応するドライバーがインストール済みのため、デバイスが探索結果に表示されない。**

#### 対処

デバイスを探索してドライバーをインストールしたい場合は、ドライバーをアンインストールしてから探索しなおしてください。

## 関連項目

---

- ▶ WSD ポートを使用してインストールする(P. 44)
- ▶ アンインストールする(P. 64)

This Font Software is licensed under the SIL Open Font License, Version 1.1.

This license is copied below, and is also available with a FAQ at: <http://scripts.sil.org/OFL>

-----  
SIL OPEN FONT LICENSE Version 1.1 - 26 February 2007  
-----

#### PREAMBLE

The goals of the Open Font License (OFL) are to stimulate worldwide development of collaborative font projects, to support the font creation efforts of academic and linguistic communities, and to provide a free and open framework in which fonts may be shared and improved in partnership with others.

The OFL allows the licensed fonts to be used, studied, modified and redistributed freely as long as they are not sold by themselves. The fonts, including any derivative works, can be bundled, embedded, redistributed and/or sold with any software provided that any reserved names are not used by derivative works. The fonts and derivatives, however, cannot be released under any other type of license. The requirement for fonts to remain under this license does not apply to any document created using the fonts or their derivatives.

#### DEFINITIONS

"Font Software" refers to the set of files released by the Copyright Holder(s) under this license and clearly marked as such. This may include source files, build scripts and documentation.

"Reserved Font Name" refers to any names specified as such after the copyright statement(s).

"Original Version" refers to the collection of Font Software components as distributed by the Copyright Holder(s).

"Modified Version" refers to any derivative made by adding to, deleting, or substituting -- in part or in whole -- any of the components of the Original Version, by changing formats or by porting the Font Software to a new environment.

"Author" refers to any designer, engineer, programmer, technical writer or other person who contributed to the Font Software.

#### PERMISSION & CONDITIONS

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of the Font Software, to use, study, copy, merge, embed, modify, redistribute, and sell modified and unmodified copies of the Font Software, subject to the following conditions:

- 1) Neither the Font Software nor any of its individual components, in Original or Modified Versions, may be sold by itself.
- 2) Original or Modified Versions of the Font Software may be bundled, redistributed and/or sold with any software, provided that each copy contains the above copyright notice and this license. These can be included either as stand-alone text files, human-readable headers or in the appropriate machine-readable metadata fields within text or binary files as long as those fields can be easily viewed by the user.
- 3) No Modified Version of the Font Software may use the Reserved Font Name(s) unless explicit written permission is granted by the corresponding Copyright Holder. This restriction only applies to the primary font name as presented to the users.
- 4) The name(s) of the Copyright Holder(s) or the Author(s) of the Font Software shall not be used to promote, endorse or advertise any Modified Version, except to acknowledge the contribution(s) of the Copyright Holder(s) and the Author(s) or with their explicit written permission.
- 5) The Font Software, modified or unmodified, in part or in whole, must be distributed entirely under this license, and must not be distributed under any other license. The requirement for fonts to remain under this license does not apply to any document created using the Font Software.

#### TERMINATION

This license becomes null and void if any of the above conditions are not met.

#### DISCLAIMER

THE FONT SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO ANY WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OF COPYRIGHT, PATENT, TRADEMARK, OR OTHER RIGHT. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INDIRECT, INCIDENTAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE FONT SOFTWARE OR FROM OTHER DEALINGS IN THE FONT SOFTWARE.